



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

宇城農地整備事業

浅川工区区画整理（その19）工事

積 算 書

（当初）

九州農政局
宇城農地整備事業所

相見言観 (21 2)

事業名 宇城農地整備事業
工事名 浅川工区区画整理(その19)工事

事業名	宇城農地整備事業			
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事			
項目名	数量	単位	金額	備考
工事価格			46,600,000	
・工事原価			39,104,000	
純工事費			26,950,000	
・・直接工事費			22,059,000	
・・・直接工事費(仮設工を除く)	1.000	式	22,059,000	
・・・直接工事費(仮設工)	1.000	式	0	
・・間接工事費			17,045,000	
・・・共通仮設費			4,891,000	
・・・・事業損失防止施設費	1.000	式	0	
・・・・運搬費～營繕費等				
22,059,000 × ((13.050*1.400)*1.100*1.040*1.000)			4,610,000	
・・・・運搬費	1.000	式	0	
・・・・準備費	1.000	式	0	
・・・・安全費	1.000	式	0	
・・・・役務費	1.000	式	0	
・・・・技術管理費	1.000	式	0	
・・・・營繕費等	1.000	式	0	
・・・・現場環境改善費			281,000	
・・・・・現場環境改善費(率計上)				
21,831,000 × (1.290)			281,000	
・・・・・現場環境改善費(積上)	1.000	式	0	
・・・・現場管理費			12,154,000	
・・・・・現場管理費(率計上)				
26,950,000 × ((32.540*1.200)*1.100*1.050*1.000+0.000+0.000-0.000)			12,154,000	
・・・・・現場管理費(積上)	1.000	式	0	
・・・・・現場管理費(一般管理費率対象外)	1.000	式	0	
・・・・工期延長等に伴う現場維持等の費用	1.000	式	0	
・・官賃額(直工)	1.000	式	0	
・・官賃額(事業損失防止)	1.000	式	0	
・・官賃額(直工・事業損失防止除く)	1.000	式	0	
・一般管理費等				
39,104,000 × (19.130*1.000 + 0.04)			7,496,000	
・一括計上価格	1.000	式	0	
支給品費			0	
支給品費(直工・事業損失防止)			0	
支給品費(直工)			0	
处分費等(直接工事費の内数)			228,000	
处分費(準備費の内数)			0	
处分費(事業損失防止施設費内数)			0	
处分費等(率対象外)			0	

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事					
コード	名 称(規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000001	*** B 単 - 1号 *** 8号支線道路					
000002	アスファルト舗装(里道) *** B 単 - 2号 *** 8号支線道路		m	6,643		歩A・単A
000003	アスファルト舗装(市道) *** B 単 - 3号 *** 16号支線道路		m	9,478		歩A・単A
000004	アスファルト舗装(市道) *** B 単 - 4号 *** 16号支線道路		m	9,478		歩A・単A
000005	アスファルト舗装(市道) *** B 単 - 5号 *** 17号支線道路		m	9,478		歩A・単A
000006	アスファルト舗装(市道) *** B 単 - 6号 *** 22号支線道路		m	9,478		歩A・単A
000007	アスファルト舗装(市道) *** B 単 - 7号 *** 23号支線道路		m	9,478		歩A・単A
000008	アスファルト舗装(市道) *** B 単 - 8号 *** 25号支線道路		m	9,478		歩A・単A
000009	アスファルト舗装(市道) *** B 単 - 9号 *** 26号支線道路		m	9,478		歩A・単A
000010	アスファルト舗装(市道) *** B 単 - 10号 *** 27号支線道路		m	9,478		歩A・単A
000011	アスファルト舗装(里道) *** B 単 - 11号 *** 28号支線道路		m	6,643		歩A・単A
000012	アスファルト舗装(市道) *** B 単 - 12号 *** 28号支線道路		m	9,478		歩A・単A
000013	アスファルト舗装(市道) *** B 単 - 13号 *** 隅切工		m ²	9,478		歩A・単A
000014	*** B 単 - 14号 *** 3号揚水機場アスファルト舗装工		m ²	2,106		歩A・単A
000015	*** B 単 - 15号 *** 3号揚水機場コンクリート舗装工		m ²	1,476		歩A・単A
000016	*** B 単 - 16号 *** 3号揚水機場張コンクリート工		m ²	3,699		歩A・単A
000017	*** B 単 - 17号 *** 3号揚水機場ネットフェンス本体工		m	9,384		歩A・単A
000018	*** B 単 - 18号 *** 3号揚水機場ネットフェンス門扉工		m	14,347		歩A・単A
000019	*** B 単 - 19号 *** 作業残土処理工		箇所	285,144		歩A・単A
000020	*** B 単 - 20号 *** 舗装版切断		m ³	3,234		歩A・単A
000021	*** B 単 - 21号 *** 舗装版切断排水処理		m	672		歩A・単A
000022	*** B 単 - 22号 *** 舗装版破碎		式	8,046		歩A・単A

事業名	宇城農地整備事業	半期空明細フロッター見表 (21-2)
工事名	浅川工区区画整理（その19）工事	

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事					
コード	名 称(規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B 単 - 1号 ***					
000001	8号支線道路 アスファルト舗装(里道)		m		1,000,000 m	歩A 当たり算出
SA0831	SP 不陸整正 無し, -, -, なし,	4,500.000	m ²	168.2	756,900	S 単 22号
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超, 30mm, アスファルト混合物 (2.35t/m ³), プライムコート各種, なし, 再生密粒度75 コン(13)	4,500.000	m ²	1,308	5,886,000	S 単 23号
	合 計				6,642,900	
	単 価				6,643	
	*** B 単 - 2号 ***					
000002	8号支線道路 アスファルト舗装(市道)		m		1,000,000 m	歩A 当たり算出
SA0831	SP 不陸整正 無し, -, -, なし,	4,500.000	m ²	168.2	756,900	S 単 22号
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超, 50mm, アスファルト混合物 (2.35t/m ³), プライムコート各種, なし, 再生密粒度75 コン(13)	4,500.000	m ²	1,938	8,721,000	S 単 24号
	合 計				9,477,900	
	単 価				9,478	
	*** B 単 - 3号 ***					
000003	16号支線道路 アスファルト舗装(市道)		m		1,000,000 m	歩A 当たり算出
SA0831	SP 不陸整正 無し, -, -, なし,	4,500.000	m ²	168.2	756,900	S 単 22号
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超, 50mm, アスファルト混合物 (2.35t/m ³), プライムコート各種, なし, 再生密粒度75 コン(13)	4,500.000	m ²	1,938	8,721,000	S 単 24号
	合 計				9,477,900	
	単 価				9,478	
	*** B 単 - 4号 ***					
000004	16号支線道路 アスファルト舗装(市道)		m		1,000,000 m	歩A 当たり算出
SA0831	SP 不陸整正 無し, -, -, なし,	4,500.000	m ²	168.2	756,900	S 単 22号
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超, 50mm, アスファルト混合物 (2.35t/m ³), プライムコート各種, なし, 再生密粒度75 コン(13)	4,500.000	m ²	1,938	8,721,000	S 単 24号
	合 計				9,477,900	
	単 価				9,478	
	*** B 単 - 5号 ***					
000005	17号支線道路 アスファルト舗装(市道)		m		1,000,000 m	歩A 当たり算出
SA0831	SP 不陸整正 無し, -, -, なし,	4,500.000	m ²	168.2	756,900	S 単 22号
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超, 50mm, アスファルト混合物 (2.35t/m ³), プライムコート各種, なし, 再生密粒度75 コン(13)	4,500.000	m ²	1,938	8,721,000	S 単 24号
	合 計				9,477,900	
	単 価				9,478	
	*** B 単 - 6号 ***					
000006	22号支線道路 アスファルト舗装(市道)		m		1,000,000 m	歩A 当たり算出
SA0831	SP 不陸整正 無し, -, -, なし,	4,500.000	m ²	168.2	756,900	S 単 22号

事業名	宇城農地整備事業				
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事				
コード	名 称(規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超,50mm,アスファルト混合物 (2.35t/m3),プライコート各種,なし,再生密粒度75 コン(13)	4,500.000	m ²	1,938	8,721,000
	合 計				9,477,900
	単 価				9,478
	*** B 単 - 7号 ***				
000007	23号支線道路 アスファルト舗装(市道)		m		1,000.000 m
SA0831	SP 不陸整正 無し,-,-,なし,	4,500.000	m ²	168.2	756,900
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超,50mm,アスファルト混合物 (2.35t/m3),プライコート各種,なし,再生密粒度75 コン(13)	4,500.000	m ²	1,938	8,721,000
	合 計				9,477,900
	単 価				9,478
	*** B 単 - 8号 ***				
000008	25号支線道路 アスファルト舗装(市道)		m		1,000.000 m
SA0831	SP 不陸整正 無し,-,-,なし,	4,500.000	m ²	168.2	756,900
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超,50mm,アスファルト混合物 (2.35t/m3),プライコート各種,なし,再生密粒度75 コン(13)	4,500.000	m ²	1,938	8,721,000
	合 計				9,477,900
	単 価				9,478
	*** B 単 - 9号 ***				
000009	26号支線道路 アスファルト舗装(市道)		m		1,000.000 m
SA0831	SP 不陸整正 無し,-,-,なし,	4,500.000	m ²	168.2	756,900
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超,50mm,アスファルト混合物 (2.35t/m3),プライコート各種,なし,再生密粒度75 コン(13)	4,500.000	m ²	1,938	8,721,000
	合 計				9,477,900
	単 価				9,478
	*** B 単 - 10号 ***				
000010	27号支線道路 アスファルト舗装(里道)		m		1,000.000 m
SA0831	SP 不陸整正 無し,-,-,なし,	4,500.000	m ²	168.2	756,900
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超,50mm,アスファルト混合物 (2.35t/m3),プライコート各種,なし,再生密粒度75 コン(13)	4,500.000	m ²	1,308	5,886,000
	合 計				6,642,900
	単 価				6,643
	*** B 単 - 11号 ***				
000011	28号支線道路 アスファルト舗装(市道)		m		1,000.000 m
SA0831	SP 不陸整正 無し,-,-,なし,	4,500.000	m ²	168.2	756,900
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超,50mm,アスファルト混合物 (2.35t/m3),プライコート各種,なし,再生密粒度75 コン(13)	4,500.000	m ²	1,938	8,721,000
	合 計				9,477,900

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事					
コード	名 称(規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				9,478	
	*** B 単 - 12号 ***					
000012	28号支線道路 アスファルト舗装(市道)		m		1,000,000	歩A m当たり算出
SA0831	SP 不陸整正 無し,-,-,なし,	4,500,000	m ²	168.2	756,900	S 単 22号
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超,50mm,アスファルト混合物 (2.35t/m ³),プライムコート各種,なし,再生密粒度73 コソ(13)	4,500,000	m ²	1,938	8,721,000	S 単 24号
	合 計				9,477,900	
	単 価				9,478	
	*** B 単 - 13号 ***					
000013	隅切工		m ²		100,000	歩A m当たり算出
SA0831	SP 不陸整正 無し,-,-,なし,	100,000	m ²	168.2	16,820	S 単 22号
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超,50mm,アスファルト混合物 (2.35t/m ³),プライムコート各種,なし,再生密粒度73 コソ(13)	100,000	m ²	1,938	193,800	S 単 24号
	合 計				210,620	
	単 価				2,106	
	*** B 単 - 14号 ***					
000014	3号揚水機場アスファルト舗装工		m ²		10,000	歩A m当たり算出
SA0831	SP 不陸整正 無し,-,-,なし,	10,000	m ²	168.2	1,682	S 単 22号
SA0843	SP 表層(車道・路肩部) 3.0m超,30mm,アスファルト混合物 (2.35t/m ³),プライムコート各種,なし,再生密粒度73 コソ(13)	10,000	m ²	1,308	13,080	S 単 23号
	合 計				14,762	
	単 価				1,476	
	*** B 単 - 15号 ***					
000015	3号揚水機場コンクリート舗装工		m ²		100,000	歩A m当たり算出
S86801	SP【被災地】掘削 土砂,上記以外(小規模),-, -, 標準, -, -, -	7,000	m ³	1,166	8,162	S 単 10号
SA0151	SP 基面整正 基面整正	6,000	m ²	434.6	2,608	S 単 14号
SA0311	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,,18-8-25(20)(高炉B) W /C65%	6,400	m ³	39,570	253,248	S 単 19号
SA0312	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	10,000	m ²	8,272	82,720	S 単 20号
SA0331	SP 目地板 30m ² 未満,計上する,目地板(ゴム発泡体) t=10mm	6,000	m ²	3,860	23,160	S 単 21号
	合 計				369,898	
	単 価				3,699	
	*** B 単 - 16号 ***					
000016	3号揚水機場張コンクリート工		m		100,000	歩A m当たり算出
S86801	SP【被災地】掘削 土砂,上記以外(小規模),-, -, 標準, -, -, -	10,000	m ³	1,166	11,660	S 単 10号
SA0103	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -, -	12,000	m ³	2,050	24,600	S 単 11号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,はね付け+まき出し,人力タコ	9,000	m ³	4,432	39,888	S 単 1号
SA0151	SP 基面整正 基面整正	60,000	m ²	434.6	26,076	S 単 14号

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事					
コード	名 称(規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SA0152	SP 法面整形 切土部, -無し, け質土、砂及び砂質土、粘性土, なし	34.000	m ²	921.6	31,334	S 単 15号
SA0311	SP コンクリート 小型構造物, 人力打設, 計上する, -, 一般養生, -, 無し, -, 18-8-25(20)(高炉B) W /C65%	12.800	m ³	39,570	506,496	S 単 19号
SA0312	SP 型枠 一般型枠, 小型構造物	30.000	m ²	8,272	248,160	S 単 20号
SA0331	SP 目地板 30m ² 未満, 計上する, 目地板(ゴム発泡体) t=10mm	13.000	m ²	3,860	50,180	S 単 21号
	合 計				938,394	
	単 価				9,384	
	*** B 単 - 17号 ***					
000017	3号揚水機場ネットフェンス本体工		m		100,000	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂, 上記以外(小規模), -, -,	5.000	m ³	2,050	10,250	S 単 11号
SA0151	SP 基面整正 基面整正	3.000	m ²	434.6	1,304	S 単 14号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土, 埋戻, はね付け+まき出し, 人力タコ	4.000	m ³	4,432	17,728	S 単 1号
S02011	ネットフェンス工(本体) 10730, 1.5m, 有, 2.0m	100.000	m	14,054	1,405,400	S 単 2号
	合 計				1,434,682	
	単 価				14,347	
	*** B 単 - 18号 ***					
000018	3号揚水機場ネットフェンス門扉工		箇所		10,000 箇所	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂, 平均施工幅1m以上2m未満, 無し, 無し, なし	11.000	m ³	313.3	3,446	S 単 12号
SA0151	SP 基面整正 基面整正	7.000	m ²	434.6	3,042	S 単 14号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土, 埋戻, はね付け+まき出し, 人力タコ	4.000	m ³	4,432	17,728	S 単 1号
SA0311	SP コンクリート 小型構造物, 人力打設, 計上する, -, 一般養生, -, 無し, -, 18-8-25(20)(高炉B) W /C65%	0.100	m ³	39,570	3,957	S 単 19号
SA0312	SP 型枠 一般型枠, 小型構造物	2.000	m ²	8,272	16,544	S 単 20号
S02012	ネットフェンス工(扉) 1.5m, ネット式両開, 亜鉛メッキ製	10.000	組	10,862	108,620	S 単 3号
S02116	ネットフェンス扉 ネット両開 H=1.5m B=4.0mメッシュ着塗,,	10.000	組	213,750	2,137,500	S 単 4号
S02116	ネットフェンス用ブロック 60×60×90cm,,	20.000	個	28,030	560,600	S 単 5号
	合 計				2,851,437	
	単 価				285,144	
	*** B 単 - 19号 ***					
000019	作業残土処理工		m ³		1,000 m ³	歩A 当たり算出
SA0121	SP 土砂等運搬 小規模, ハック丸山積0.28m ³ (平積0.2m ³), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し, 6.0k m以下	1.000	m ³	2,104	2,104	S 単 13号
S02123	建設発生土処分費 建設発生土	1.000	m ³	1,130	1,130	S 単 6号
	合 計				3,234	
	単 価				3,234	
	*** B 単 - 20号 ***					
000020	舗装版切断		m		1,000 m	歩A 当たり算出
SA0223	SP 舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -,	1.000	m	672.2	672	S 単 18号
	合 計				672	

半価半時時プロツツ表 半価期A (3) 3

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				672	
	*** B 単 - 21号 ***					
000021	舗装版切断排水処理		式		1,000 式	歩A 当たり算出
S16001	ライトボン[ガリエンジン・二輪駆動] 、乗車定員5名 排気量1.5L、運転1日当たり算出	0.290	日	27,035	7,840	S 単 9号
S02123	産業廃棄物処分費 As舗装切断排水	0.010	m3	20,600	206	S 単 7号
	合 計				8,046	
	単 価				8,046	
	*** B 単 - 22号 ***					
000022	舗装版破碎		m2		1,000 m2	歩A 当たり算出
SA0222	SP 舗装版破碎 アスファルト舗装版、無し、不要、15cm以下、-、有り、なし	1.000	m2	222.1	222	S 単 17号
	合 計				222	
	単 価				222	
	*** B 単 - 23号 ***					
000023	As殻運搬・処分		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 舗装版破碎、機械積込(舗装版厚15cm以下)、無し、6.5km以下、	1.000	m3	2,939	2,939	S 単 16号
S02123	アスファルト処分費	1.000	m3	2,820	2,820	S 単 8号
	合 計				5,759	
	単 価				5,759	

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事					
コード	名 称(規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S01041	*** S 単 - 1号 *** 人力土工(盛土・埋戻) 人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土・埋戻・はね付け+まき出し,人力タコ		m3	4,432		歩A・単A
S02011	*** S 単 - 2号 *** ネットフェン工(本体) ネットフェン工(本体) 10730,1.5m,有,2.0m		m	14,054		歩A・単A
S02012	*** S 単 - 3号 *** ネットフェン工(扉) ネットフェン工(扉) 1.5m,ネット式両開,亜鉛メッキ製		組	10,862		歩A・単A
S02116	*** S 単 - 4号 *** ネットフェン扉 ネットフェン扉 ネットフェン扉 H=1.5m B=4.0mネット着塗,,		組	213,750		歩A・単A
S02116	*** S 単 - 5号 *** ネットフェンス用ブロック ネットフェンス用ブロック 60×60×90cm,,		個	28,030		歩A・単A
S02123	*** S 単 - 6号 *** 建設発生土処分費					
	建設発生土処分費 建設発生土		m3	1,130		歩A・単A
S02123	*** S 単 - 7号 *** 産業廃棄物処分費 産業廃棄物処分費 As舗装切断排水		m3	20,600		歩A・単A
S02123	*** S 単 - 8号 *** アスファルト処分費 アスファルト処分費		m3	2,820		歩A・単A
S16001	*** S 単 - 9号 *** ライトバン[ガリソン]・二輪駆動] ライトバン[ガリソン]・二輪駆動] ,乗車定員5名 排気量1.5L,運転1日当たり算出		日	27,035		歩A・単A
S86801	*** S 単 - 10号 *** SP【被災地】掘削					
	SP【被災地】掘削 土砂,上記以外(小規模),-, -, 標準, -, -, -		m3	1,166		歩A・単A
SA0103	*** S 単 - 11号 *** SP 床掘り					
	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -, ,		m3	2,050		歩A・単A
SA0103	*** S 単 - 12号 *** SP 床掘り					
	SP 床掘り 土砂,平均施工幅1m以上2m未満,無し,無し,なし		m3	313.3		歩A・単A
SA0121	*** S 単 - 13号 *** SP 土砂等運搬					
	SP 土砂等運搬 小規模,バックホ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,6.0k		m3	2,104		歩A・単A
	m以下					
SA0151	*** S 単 - 14号 *** SP 基面整正					
	SP 基面整正 基面整正		m ²	434.6		歩A・単A
SA0152	*** S 単 - 15号 *** SP 法面整形					
	SP 法面整形 切土部, -,無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土,なし		m ²	921.6		歩A・単A
SA0221	*** S 単 - 16号 *** SP 舗運搬					
	SP 舗運搬 舗装版破碎,機械積込(舗装版厚15cm以下),無し,6.5km以下,		m3	2,939		歩A・単A
SA0222	*** S 単 - 17号 *** SP 舗装版破碎					
	SP 舗装版破碎 アスフルト舗装版,無し,不要,15cm以下, -, 有り, なし		m ²	222.1		歩A・単A
SA0223	*** S 単 - 18号 *** SP 舗装版切断					
	SP 舗装版切断 アスフルト舗装版,15cm以下, -, -,		m	672.2		歩A・単A
SA0311	*** S 単 - 19号 *** SP コンクリート					
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する, -, 一般養生, -, 無し, -, 18-8-25(20)(高炉B) W		m3	39,570		歩A・単A
	/C65%					
SA0312	*** S 単 - 20号 *** SP 型枠					
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物		m ²	8,272		歩A・単A
SA0331	*** S 単 - 21号 *** SP 目地板					

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 1号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,はね付け+まき出し,人力タコ		m3		10,000 m3	歩A 当たり算出
	1)土質区分 2)作業区分 3)施工区分 4)締固め区分			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分 2)作業区分 3)施工区分 4)締固め区分			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亞熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R01003	普通作業員	2.040	人	21,726	44,321	
	合 計				44,321	算出数量 10,000 m3
	単 価		m3		4,432	
	*** S 単 - 2号 ***					
S02011	ネットフェン工(本体) ネットフェン工(本体) 10730.1.5m,有.2.0m		m		20,000 m	歩A 当たり算出
	1)ネットフェン 1 単位当たり単価(円/m) 2)柵高(m)	10,730.000 1.5m		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)ブロック基礎区分 4)支柱間隔(m)	有 2.0m		深夜時間:0.0	亞熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P22331	ネットフェンス	20.000	m	10,730	214,600	
P22323	ネットフェンス用アンカーブロック 180×180×450	10.000	個	1,800	18,000	
R01001	土木一般世話役 設置	0.420	人	29,988	12,595	
R01003	普通作業員 設置	1.630	人	21,726	35,413	
Y00004	諸雑費	0.010		48,008	480	
	合 計				281,088	算出数量 20,000 m
	単 価		m		14,054	
	*** S 単 - 3号 ***					
S02012	ネットフェン工(扉) ネットフェン工(扉) 1.5m,ネット式両開,亜鉛メッキ製		組		10,000 組	歩A 当たり算出
	1)柵高 2)規格区分	1.5m ネット式両開		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)材料区分	亜鉛メッキ製		深夜時間:0.0	亞熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P22310	ネットフェンス扉 ネット式両開	10.000	組	0	0	
R01001	土木一般世話役	1.340	人	29,988	40,184	
R01003	普通作業員	3.150	人	21,726	68,437	
	合 計				108,621	算出数量 10,000 組
	単 価		組		10,862	
	*** S 単 - 4号 ***					
S02116	ネットフェンス扉 ネットフェンス扉 ネット両開 H = 1.5m B = 4.0mメッキ着塗,,		組		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(P コード) P96003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0	亞熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96003	ネットフェンス扉 ネット両開 H = 1.5m B = 4.0mメッキ着塗	1.000	組	213,750	213,750	
	合 計				213,750	算出数量 1,000 各単位
	単 価				213,750	
	*** S 単 - 5号 ***					

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事					
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S02116	ネットフェンス用ブロック ネットフェンス用ブロック 60×60×90cm.、		個		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(P コード) P96004		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96004	ネットフェンス用ブロック 60×60×90cm	1.000	個	28,030	28,030	
	合 計				28,030	1.000 各単位 算出数量
	単 価				28,030	
	*** S 単 - 6号 ***					
S02123	建設発生土処分費 建設発生土処分費 建設発生土		m3		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P96001 建設発生土		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)単価の入力	0円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96001	建設発生土処分費 建設発生土	1.000	m3	1,130	1,130	
	合 計				1,130	1.000 各単位 算出数量
	単 価				1,130	
	*** S 単 - 7号 ***					
S02123	産業廃棄物処分費 As舗装切断排水		m3		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P96005 As舗装切断排水		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)単価の入力	0円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96005	産業廃棄物処分費 As舗装切断排水	1.000	m3	20,600	20,600	
	合 計				20,600	1.000 各単位 算出数量
	単 価				20,600	
	*** S 単 - 8号 ***					
S02123	アスファルト処分費 アスファルト処分費		m3		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P96002		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)単価の入力	0円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96002	アスファルト処分費 アスファルト	1.000	m3	2,820	2,820	
	合 計				2,820	1.000 各単位 算出数量
	単 価				2,820	
	*** S 単 - 9号 ***					
S16001	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名、排気量1.5L、運転1日当たり算出		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)機械コード・単位が時間のみ 2)機械コード(同上)	M28121 M28121		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)機械損料算出区分 4)運転1日当たり運転時間(T)	運転1日当たり算出 3.6時間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)運転日に対する供用日の割合(YC) 6)単価計上区分	1.19 機械損料等 + 燃料 + 運転労務		深夜時間:0.0	遇休:月単位	
	7)岩石補正区分 8)燃料の計上方法	岩石補正なし 機械経費算定基準値による				
	9)燃料区分 10)燃料消費量(入力の場合)	ガソリン 0.0				

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	11)消耗部品の計上の有無	消耗部品を計上しない				
	13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品)	-				
	15)規格(消耗部品)	-				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	9.700	L	156	1,513	
R01022	運転手(一般)	1.000	人	23,562	23,562	
	合 計				27,035	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		27,035	
Y00001	単位					
	*** S 単 - 10号 ***					
S86801	SP【被災地】掘削	m3			1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP【被災地】掘削 土砂,上記以外(小規模),-, -, 標準, -, -, -			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
	1)土質 2)施工方法	土砂 上記以外(小規模)				
	3)押土の有無	-				
	4)障害の有無	-				
	5)施工数量	標準				
	6)火薬使用	-				
	7)破碎片除去の有無	-				
	8)集積押土の有無	-				
	単 価	m3			1,166	
	*** S 単 - 11号 ***					
SA0103	SP 床掘り	m3			1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
	1)土質 2)施工方法	土砂 上記以外(小規模)				
	3)土留方式の種類	-				
	4)障害の有無	-				
	単 価	m3			2,050	
	*** S 単 - 12号 ***					
SA0103	SP 床掘り	m3			1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂,平均施工幅1m以上2m未満,無し,無し,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
	1)土質 2)施工方法	土砂 平均施工幅1m以上2m未満				
	3)土留方式の種類	無し				
	4)障害の有無	無し				
	5)長期割引単価区分	なし				
	単 価	m3			313.3	
	*** S 単 - 13号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬	m3			1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬 小規模,パック材山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
	,無し,6.0km以下			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
1)土砂等発生現場	小規模 ハ'ック立山積0.28m ³ (平積0.2m ³)					
2)積込機種・規格						
3)土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
4)DID区間の有無	無し					
5)運搬距離	6.0km以下					
	単 価		m ³		2,104	
	*** S 単 - 14号 ***					
SA0151	SP 基面整正		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
SP 基面整正				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
基面整正				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
1)整形区分	基面整正					
	単 価		m ³		434.6	
	*** S 単 - 15号 ***					
SA0152	SP 法面整形		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
SP 法面整形				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
切土部,-,無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土,なし				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
1)整形箇所	切土部					
2)法面締固めの有無	-					
3)現場制約の有無	無し					
4)土質	け質土、砂及び砂質土、粘性土					
5)長期割引単価区分	なし					
	単 価		m ³		921.6	
	*** S 単 - 16号 ***					
SA0221	SP 船運搬		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
SP 船運搬				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
舗装版破碎,機械積込(舗装版厚15cm以下),無し,6.5km以下,				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
1)船発生作業	舗装版破碎					
2)積込工法区分	機械積込(舗装版厚15cm以下)					
3)DID区間の有無	無し					
4)運搬距離	6.5km以下					
	単 価		m ³		2,939	
	*** S 単 - 17号 ***					
SA0222	SP 舗装版破碎		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
SP 舗装版破碎				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
アスファルト舗装版,無し,不要,15cm以下,-,有り,なし				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
1)舗装版種別	アスファルト舗装版					
2)障害等の有無	無し					
3)騒音振動対策	不要					
4)舗装版厚	15cm以下					
5)Ca+As(加-)舗装によるAs舗装	-					
6)積込作業の有無	有り					
7)長期割引単価区分	なし					
	単 価		m ³		222.1	

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	浅川工区区画整理(その19)工事					
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 18号 ***					
SA0223	SP 舗装版切断 SP 舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -		m		1,000 m	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
	1)舗装版種別 2)アスファルト舗装版厚 3)コンクリート舗装版厚 4)コンクリート+アスファルト(かべ)舗装版	アスファルト舗装版 15cm以下				
	単 価		m		672.2	
	*** S 単 - 19号 ***					
SA0311	SP コンクリート SP コンクリート 小型構造物, 人力打設, 計上する, -, 一般養生, -, 無し, -, 18-8-25(20) (高炉B) W/C65%		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
	1)構造物種別 2)打設工法 3)ゴリートの計上 4)設計日打設量 5)養生工の種類 6)圧送管延長距離区分 7)現場内小運搬の有無 8)打設高さ, 水平打設距離 10)規格区分	小型構造物 人力打設 計上する -				
	18-8-25(20) (高炉B) W/C65%					
	単 価		m3		39,570	
	*** S 単 - 20号 ***					
SA0312	SP 型枠 SP 型枠 一般型枠, 小型構造物		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
	1)型枠の種類 2)構造物の種類	一般型枠 小型構造物				
	単 価		m ²		8,272	
	*** S 単 - 21号 ***					
SA0331	SP 目地板 SP 目地板 30m2未満, 計上する, 目地板(ゴム発泡体) t=10mm		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
	1)1工事当り使用量 2)目地板の計上 3)規格区分	30m2未満 計上する 目地板(ゴム発泡体) t=10mm				
	単 価		m ²		3,860	
	*** S 単 - 22号 ***					
SA0831	SP 不陸整正 SP 不陸整正 無し, -, -, なし,		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

令和 6 年度 宇城農地整備事業

浅川工区区画整理（その 19）工事

特 別 仕 様 書

九州農政局
宇城農地整備事業所

第1章 総則

令和6年度宇城農地整備事業 浅川工区区画整理（その19）工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「土木工事共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）及び、九州農政局農村振興部制定「九州農政局土木工事共通事項書」（URL：<https://www.maff.go.jp/kyusyu/seibibu/doboku/doboku.html>）に基づいて実施する。

なお、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、宇城土地改良事業計画に基づき、浅川工区におけるほ場整備を行うものである。

2. 工事場所

熊本県宇城市松橋町浅川地内

3. 工事概要

本工事の概要は次のとおりである。

区画整理（付帯工）

- | | |
|------------|------------|
| （1）道路工 | L=2,204.0m |
| （2）揚水機場整備工 | 1箇所 |

4. 工事数量

別紙「工事数量表」のとおりである。

なお、工事数量の備考欄に「概」と表示した数量については概略（概算）数量であるため、施工実績に基づき設計変更の対象とする。

第3章 施工条件

1. 工程制限

工事期間中に施工範囲内で営農をしている場合があるので、営農に支障がないよう努めなければならない。

2. 部分使用

本工事は、工事引渡し前に工事請負契約書第34条により次について部分使用する場合がある。

- 1) 部分使用範囲 舗装工
- 2) 目的 営農者による営農のため
- 3) 部分使用期間 使用開始～工事完成まで

3. 工事期間中の休業日

工事期間中の休業日としては雨天・休日等27日を見込んでいる。

なお、休業日には土曜日、日曜日、祝日、年末年始休暇を含んでいる。

4. 施工しない日

原則、土曜日及び日曜日、年末年始休暇（12月29日～1月3日）。

ただし、週休2日の取得に要する費用の計上の試行工事のうち週休2日の実施を取り組む工事については、提出する実施計画書によるものとする。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない日においてやむを得ず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

5. 施工しない時間帯

原則、平日の午後6時から午前8時まで。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない時間帯においてやむを得ず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

6. 現場技術員

本工事は、共通仕様書第1編第1章第1節1-1-9に規定している現場技術員を配置する。

なお、氏名等については別に通知する。

7. 工期

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、様式1により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。

ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている103日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに様式4と併せて、休日を確保していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書及び工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結日から令和8年3月13日（工事完了期限日）まで

※工事完了期限内における工期の変更については、受注者から変更理由が記載された書面での協議を行うこと。

8. CORINSへの登録

技術者の従事期間は、契約（変更の場合は変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。

第4章 現場条件

1. 土質

本工事の施工場所の土質は、礫質土及び粘性土を想定している。

2. 関連工事

本工事に関する暗渠排水工事等を下記工事にて予定しているので、監督職員及び関連する工事の責任者と十分連絡、協議し工事工程に支障が生じないよう調整しなければならない。

(1) 令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理（その16）工事

実施予定時期：令和7年6月9日～令和8年3月10日

(2) 令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理（その17）工事

実施予定時期：令和7年6月4日～令和8年3月10日

3. 第三者に対する措置

(1) 騒音及び振動対策

騒音・振動等の発生を伴う作業については、その対策に十分配慮するとともに、関係法規を遵守し、地域住民との協調を図り工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、第三者との協議において対策を講じる必要がある場合には、変更追加することがある。

(2) 保安対策（道路）

1) 市道21号砂川五丁川線、市道360号浅川上阿郷上割線については通学路に指定されているため、学童の登下校時には安全管理に留意しなければならない。

2) 本工事における交通誘導警備員は計上していないが、現地交通状況及び通学に関する関係者との諸調整等により必要な場合は、監督職員と協議するものとする。

(3) 交通対策

1) 工事用車輌は、施工区域内外の運行に際し制限速度等を遵守しなければならない。

また、施工区域内外は道路幅員が狭小であるため、常に交通対策に留意し、地元車優先で運行しなければならない。

2) 工事用車輌の運行に伴い、一般道路等が損傷し道路管理者から修復等を求められた場合には、その補修工事を指示することがある。このため、頻繁に工事用車輌の運行が予想される工事現場周辺の一般道路等は、事前にその路面状況等を記録しておかなければならぬ。

なお、受注者の責で道路を損傷した場合は現形復旧を行うものとする。ただし、善良な使用にもかかわらず路面等の補修が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

(4) 防塵対策

粉塵対策については十分配慮するとともに、地域住民との協調を図り、工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、現地状況等により、追加の対策が必要になった場合は監督職員と協議するものとする。

(5) 現場搬入路

現場搬入路として、図面に示す市道等を使用することを考えているが、工事実施に

当たり善良な道路使用にも関わらず路面等の補修が必要となった場合や、拡幅及び隅切等が必要な場合は監督職員と協議するものとする。

なお、各道路において、資材等の運搬が困難と判断される場合は、監督職員と協議するものとする。

(6) 防護柵、バリケード、カラーコーン等の安全施設の設置

工事施工中は、安全のため第三者の現場内への立ち入りを制限するとともに、必要な箇所には安全施設を設置するものとする。安全施設類の設置に当たっては、転倒、飛散等による事故が起こらないように、十分注意し設置するものとする。

(7) 路面維持

土砂等の飛散防止及び一般の通行に支障をきたさないよう受注者の責任において善良な管理を行うものとする。

なお、別途対策が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

(8) 営農対策

周辺の農地では耕作が行われているので、工事施工に当たっては、営農に支障がないように努めなければならない。

4. 関係機関との調整

本工事において、関係機関との調整が必要となった場合には、監督職員と協議のうえ調整を行うものとする。

第5章 指定仮設

1. 建設発生土受入地（有料）

本工事の建設発生土受入地の名称、予定量は次のとおりであるが、場所等を変更することがある。

名称	地先名	搬出予定量	備 考
（有）守田興業	熊本県宇城市松橋町内田 416-1	3m ³	掘削残土

本建設発生土受入地への処分方法はダンプトラック放土とし、処分費を計上している。

第6章 工事用地等

1. 発注者が確保している用地

発注者が確保している工事用地及び工事施工上必要な用地は、図面に示すとおりである。

2. 工事用地等の使用及び返還

発注者が確保している工事用地等については、工事施工に先立ち監督職員の立会のうえ、用地境界、使用条件等を確認しなければならない。

なお、工事用地等の使用に当たっては、既設の制水ゲート、揚水機場、カーブミラー等の道路安全施設等を損傷しないように留意しなければならない。

第7章 工事用電力

本工事に使用する電力設備は、受注者の責任において準備しなければならない。

第8章 工事用材料

1. 規格及び品質

本工事で使用する主要材料の規格及び品質は次のとおりであり、監督職員が指示する材料については、試験成績書等を提出しなければならない。

(1) コンクリート

1) コンクリートは、レディーミクストコンクリートとし、種類は次のとおりとする。

種類	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	水セメン ト比 W/C (%)	セメント の種類に よる記号	使用目的
無筋コンク リート	18	8	25	65 以下	BB	張コンクリー ト、門扉フェン ス基礎

※粗骨材最大寸法 25mm は、地域的に骨材の入手が困難な場合 20mm の使用を可能とする。

(2) コンクリート二次製品

1) ネットフェンス基礎ブロック 18cm×18cm×45cm、60cm×60cm×90cm

(3) アスファルト混合物

1) アスファルト合材 JIS K 2207 再生密粒度アスファルト混合物 (13)

2) アスファルト乳剤 JIS K 2208 PK-3

(4) 鉄鋼材

1) ネットフェンス H=1.5m (曲忍付)

2) ネットフェンス (門扉) H=1.5m W=4.0m 両開き (直忍付)

(5) 木材

受注者は、設計図書に木材の使用を指定されている場合はこれに従うものとし、任意仮設等においても木材利用の促進に留意しなければならない。

(6) その他

1) 目地材 ゴム発泡体 t=10mm

2. 見本又は資料提出

主要材料及び次に示す工事材料は、使用前に試験成績書、見本、カタログ等を監督職員に提出して承諾を得なければならない。なお、これ以外の材料についても監督職員が提出を指示する場合がある。

材 料 名	提 出 物
コンクリート	試験成績書、配合計画書
コンクリート二次製品	試験成績書、カタログ
アスファルト混合物	試験成績書、配合報告書
鉄鋼材	試験成績書、カタログ

その他材料	カタログ又は試験成績書等
-------	--------------

3. 監督職員の検査又は試験

次に示す工事材料は、使用前に監督職員の検査又は試験を受けなければならない。

材 料 名	検査・試験項目	備 考
コンクリート二次製品	寸法・外観	搬入時抽出検査

第9章 施工

1. 一般事項

(1) 基準点・水準点

本工事の基準点・水準点は、図面及び下表に示すものを使用するものとする。

なお、基準点等の位置データは、測地成果2011に対応したものである。

点名	X座標	Y座標	標高 (m)
2級基準点 (南豊崎No. 10)	-41924. 226	-30622. 898	2. 816
2級基準点 (浅川No. 3)	-42297. 678	-30447. 233	0. 470
2級基準点 (浅川No. 1)	-41894. 954	-31416. 259	4. 340
2級基準点 (浅川No. 006)	-42606. 649	-31084. 550	0. 425

(2) 検測又は確認 (施工段階確認)

1) 本工事の施工段階確認は、下表に示すとおりである。ただし、確認時期・頻度については、監督職員の指示により変更する場合がある。

2) 下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。

工種	確認内容	確認時期・頻度 (一般監督)	遠隔確認対象
アスファルト舗装	幅、延長	初期施工段階で1箇所	○

(3) 舗装切断に伴う排水等の処理

舗装切断作業に伴い発生する排水又は切削粉は、直接現場外に排出することができないよう回収し、産業廃棄物として適正に処理するものとする。

(4) その他

1) 工事施工に先立ち、地区境界杭、基準点、水準点を現地で確認しなければならない。なお、これらの杭は工事施工中にあっても移動しないよう留意しなければならない。

ただし、施工上支障になる場合は、監督職員と打合せのうえ、引照杭、控杭等を設け工事終了後に復元するものとする。

2) 電柱周辺の施工に当たっては、その保護等を充分考慮しなければならない。

2. 再生資源等の利用

(1) 再生資材の利用

受注者は、次に示す再生資材を利用するものとする。

資 材 名	規 格	備 考
-------	-----	-----

再生加熱アスファルト混合物	再生密粒度アスコン(13)	表層
---------------	---------------	----

なお、舗装材に使用する場合等には、「舗装再生便覧」((公社)日本道路協会発行)等を遵守する。

(2) 建設資材廃棄物等の現場内利用

受注者は、本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物について、本現場内で利用可能か検討し、その利用方法等について監督職員と協議しなければならない。

なお、分別の徹底及び、適切な保管を行うものとする。

3. 建設資材廃棄物等の搬出

本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物等を本現場内で利用することが困難な場合は、次に示す処理施設へ搬出するものとするが、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

舗装切断作業に伴い発生する排水は、汚泥として取扱うこと。

空冷式などの排水が発生しない工法を採用した場合に発生する切削粉は、アスファルト・コンクリート塊として取扱うこと。

建設資材 廃棄物	処理施設名	住 所	受入時間	事業区分
アスファルト塊	(株) 高橋建設	熊本県宇城市小川町 河江1004	8:00～17:00 休日：日曜日、 祝日、第2土曜日、 第4土曜日	再資源化 施設業者
汚泥	前田カッター (株)	熊本県上益城郡益城 町小谷 97	8:30～17:00 休日：日曜日	再資源化 施設業者

4. 特定建設資材の分別解体等

本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	□手作業 □手作業・機械作業の併用	
②土工	土工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	□手作業 □手作業・機械作業の併用	
③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	□手作業 □手作業・機械作業の併用	
④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	□手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	□手作業 □手作業・機械作業の併用	
⑥その他 ()	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	□手作業 □手作業・機械作業の併用	

5. 土工

(1) 掘削

- 1) 掘削土は、埋戻し及び盛土に流用するもののほか全て建設発生土受入地へ搬出しなければならない。
- 2) 掘削に当たっては、法面の崩落に十分注意して施工しなければならない。
- 3) 法面の崩落により他の施設に重大な影響が発生又は、そのおそれが認められる場合は、速やかに監督職員と協議しなければならない。

6. アスファルト舗装工

(1) 表層工に先立ち、路盤面の不陸を整正しなければならない。

なお、路盤材に過不足が生じる場合には、監督職員と協議するものとする。

- (2) 表層工の施工に当たっては、プライムコート（アスファルト乳剤PK-3）120kg/100m²以上を路盤面に均一に散布し表層との密着をはからなければならない。
- (3) 表層工は、施工条件に合った機種のアスファルトフィニッシャにより、再生加熱アスファルト混合物を敷均し、施工条件に合った機種で締固めをしなければならない。

7. 張コンクリート工

(1) コンクリート打設に当たっては、延長10mに1箇所の割合で目地を設けるものとする。

第10章 情報化施工技術の活用について

1. 適用

本工事は、「情報化施工技術の活用ガイドライン」（農林水産省農村振興局整備部設計課）に基づき、情報通信技術の活用により生産性及び施工品質の向上を図るため、受注者の発議により、舗装工に関する起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理等の施工管理及びデータ納品の全て又は一部において、情報化施工技術を活用する「情報化施工技術活用工事」の対象工事（受注者希望型）である。

2. 協議・報告

受注者は、情報化施工技術の活用を希望する場合は、契約後、施工計画書の提出（施工数量や現場条件の変更による変更施工計画書の提出を含む。）までに発注者へ協議を行い、協議が整った場合、実施内容等について施工計画書に記載するものとする。

なお、情報化施工技術の活用を希望しない場合は、その旨発注者に報告するものとする。

3. 使用する機器・ソフトウェア

情報化施工技術を活用するに当たり使用する機器及びソフトウェアは、受注者が調達すること。また、施工に必要な施工データは、受注者が作成するものとする。使用する機器、ソフトウェア及びファイル形式については、事前に監督職員と協議するものとする。

4. 貸与資料

基本設計データ及び3次元設計データの作成に必要な貸与資料は下表のとおりである。このほか、必要な資料がある場合は、監督職員に報告し貸与を受けるものとする。

なお、貸与を受けた資料については、工事完成時までに監督職員へ返却しなければならない。

	貸与資料	備考
1	令和3年度宇城農地整備事業 浅川工区区画整理実施設計業務報告書	
2	図面のCADデータ	

5. 確認及び検査

受注者は、監督職員が行う施工段階確認等や検査職員が行う完成検査等において、施工管理データが組み込まれた出来形管理用TS等光波方式等を準備しなければならない。

6. 電子納品

受注者は、情報化施工技術に係る資料について、「情報化施工技術の活用ガイドライン」に基づき提出しなければならない。

7. 情報化施工技術の活用に要する費用

- (1) 情報化施工技術の活用に要する費用については設計変更の対象とし、「情報化施工技術の活用ガイドライン」に基づき計上することとする。
- (2) 受注者は、発注者から依頼する歩掛、経費等の見積書提出に協力しなければならない。
また、発注者の指示により歩掛調査等の調査を実施する場合には協力しなければならない。

第11章 施工管理

1. 主任技術者等の資格

主任技術者又は監理技術者の資格は入札説明書によるものとする。

2. 工事写真における黒板情報の電子化

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得た上で黒板情報の電子化を行うことができる。

黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下「機器等」という。）は、「施設機械工事等施工管理基準 第1編 共通編 第2章 撮影記録による施工管理」に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」（https://dcpadv.jcomsia.org/photofinder/pac_auth.php）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用する

ものとする。

(2) 機器等の導入

- 1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- 2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならぬ。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- 1) 受注者は、(1)の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- 2) 本工事の工事写真の取扱いは、「施設機械工事等施工管理基準 第1編 共通編 第2章 撮影記録による施工管理」及び「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。なお、上記1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す写真編集には該当しないものとする。
- 3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL (https://dcadv.jcomsia.org/photofinder/pac_auth.php) のチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

3. 工事現場等における遠隔確認について

- (1) 本工事は、施工段階確認、材料検査、立会等による確認を受注者が動画撮影用カメラにより撮影した映像と音声を監督職員等に同時配信し、双向通信により会話をしながら監督職員等がモニター上で工事現場等の確認(以下「遠隔確認」という)を行う工事である。
- (2) 遠隔確認の活用は、別紙の「工事現場等における遠隔確認に関する実施要領」によるものとする。
- (3) 農林水産省が推奨するWeb会議システムは、Microsoft Teamsである。
- (4) 通信環境が整わない現場や遠隔確認が非効率となる場合も想定されることから、受発注者の協議により遠隔確認の適用・不適用を決定するものとする。

第12章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的または人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは設計図書等に明示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

1. 土質の変化

2. 転石、湧水の出現
3. 地下埋設物（埋蔵文化財を含む）の出現
4. 排水量
5. 設計諸元等条件変更に係るもの
6. 関連工事との調整によるもの
7. 不可抗力によるもの
8. 法・基準の改正に係るもの
9. 第三者との協議によるもの
10. 遠隔確認の試行を行う場合
11. その他監督職員が必要と認めたもの

第13章 その他

1. 週休2日による施工

- (1) 本工事は、月単位の週休2日に取り組むことを前提として、労務費、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正した試行対象工事である。受注者は、契約後、週単位又は月単位の週休2日の取組について工事着手前に選択し、選択結果について発注者と協議した上、週休2日による施工を行わなければならない。なお、受注者の責によらない現場条件・気象条件等により週休2日相当の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。
- (2) 週単位の週休2日とは、対象期間のすべての週において、1週間に2日間以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。なお、受注者自ら2日以上の現場閉所を行うことは可能とする。月単位の週休2日とは、対象期間において、すべての月で4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。

なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。

- 1) 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、8月を挟む工事では夏期休暇分として土日以外の3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。
 - 2) 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、1日を通して現場作業が行われない状態をいう。ただし、現場安全点検や巡回作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。
 - 3) 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。
- (3) 週休2日（4週8休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。
- 1) 受注者は、契約後、週単位又は月単位の週休2日の取組について工事着手前に選択し、週休2日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。
 - 2) 受注者は、週休2日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。なお、週休2日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡

記録、安全教育・訓練等の記録資料等により行うものとする。

- 3) 監督職員は、上記受注者からの報告により週休2日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。
 - 4) 監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合や、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記2)の記録資料等の提示を求め確認を行うものとする。
 - 5) 報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。
- (4) 監督職員が週休2日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。
- (5) 発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じて以下に示す補正係数により、労務費、共通仮設費（率分）及び現場管理費（率分）を補正する。

1) 補正係数

	週単位の週休2日	月単位の週休2日
	現場閉所1週間に2日以上	現場閉所率 28.5%（8日/28日）以上
労務費	1.02	1.02
共通仮設費（率分）	1.05	1.04
現場管理費（率分）	1.06	1.05

2) 補正方法

当初積算において月単位の4週8休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乘じている。なお、発注者は、工事完成時に現場閉所の達成状況を確認後、達成状況に応じて、工事請負契約書第25条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき精算変更を行う。週単位の週休2日を達成した場合は、上記1)に示す週単位の補正係数による補正を行い増額変更し、月単位の週休2日を達成できない場合は、補正を行わずに減額変更する。

また、提出された工程表が週休2日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、契約違反として「地方農政局工事成績等評定実施要領（模範例）の制定について」（平成15年2月19日付け14地第759号大臣官房地方課長通知。以下「工事成績要領」という。）別紙8（事業（務）所長用）に示す「7. 法令遵守等」において、点数10点を減ずるものとする。

2. 令和6年9月20日からの大雨の被災地域における被災農林漁家の就労機会の確保について
- (1) 受注者は、工事の施工に当たっては、効率的な施工に配意しつつ、被災地域における被災農林漁家の就労希望者を優先的に雇用するよう努めるものとする。なお、被災地域における被災農林漁家を雇用した場合は、月毎の被災農林漁家の雇用実績人数を提出すること。
 - (2) 発注者は、被災農林漁家の雇用実績を確認した場合は、工事成績評定別紙7に示す「6. 社会性等」に、次の評価項目を追加した上で最大7.5点を加点評価する。ただし、工事成績評定の合計は100点を超えないものとする。

〔事業所長〕

【被災農林漁家の就労機会の確保】

□令和6年9月20日からの大雨の被災地域における被災農林漁家を雇用した。

- 令和6年9月20日からの大雨の被災地域における被災農林漁家を複数名又は長期に渡って雇用した。
- 令和6年9月20日からの大雨の被災地域における被災農林漁家を複数名、長期に渡って雇用した。

第14章 定めなき事項

この仕様書に定めない事項又は本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

工 期 通 知 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(分任) 支出負担行為担当官
〇〇 〇〇 様

住所
商号又は名称
氏名

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	〇〇〇〇工事
工 事 場 所	〇〇県〇〇市〇〇
契約予定年月日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から (〇〇〇日間) 令和 年 月 日 まで

※契約の締結までに提出すること。

※契約書には本通知書により通知した工期（工事の始期及び終期）を記載する。

(別紙)

令和6年度

宇城農地整備事業
浅川工区区画整理（その19）工事

工 事 数 量 表
【当初】

九州農政局
宇城農地整備事業所

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
1. 道路工				「概」と表示しているものは概数数量発注による数量
(1) アスファルト舗装工				
8号支線道路	アスファルト舗装(里道)	m	70	「概」
8号支線道路	アスファルト舗装(市道)	m	639.3	「概」
16号支線道路	アスファルト舗装(市道)	m	88.1	「概」
16号支線道路	アスファルト舗装(市道)	m	188.6	「概」
17号支線道路	アスファルト舗装(市道)	m	92.7	「概」
22号支線道路	アスファルト舗装(市道)	m	91.3	「概」
23号支線道路	アスファルト舗装(市道)	m	187.8	「概」
25号支線道路	アスファルト舗装(市道)	m	187.8	「概」
26号支線道路	アスファルト舗装(市道)	m	191	「概」
27号支線道路	アスファルト舗装(里道)	m	284.4	「概」
28号支線道路	アスファルト舗装(市道)	m	93	「概」
28号支線道路	アスファルト舗装(市道)	m	90	「概」
隅切工		m ²	18.5	「概」
2. 揚水機場整備工				
(1) 3号揚水機場整備工				
3号揚水機場アスファルト舗装工		m ²	66.4	「概」
3号揚水機場コンクリート舗装工		m ²	9.4	「概」
3号揚水機場張コンクリート工		m	20.9	「概」
3号揚水機場ネットフェンス本体工		m	31.2	「概」
3号揚水機場ネットフェンス門扉工		箇所	1	
(2) 作業残土処理工				
作業残土処理工		m ³	3.3	「概」
3. 撤去工				

工 事 数 量 表

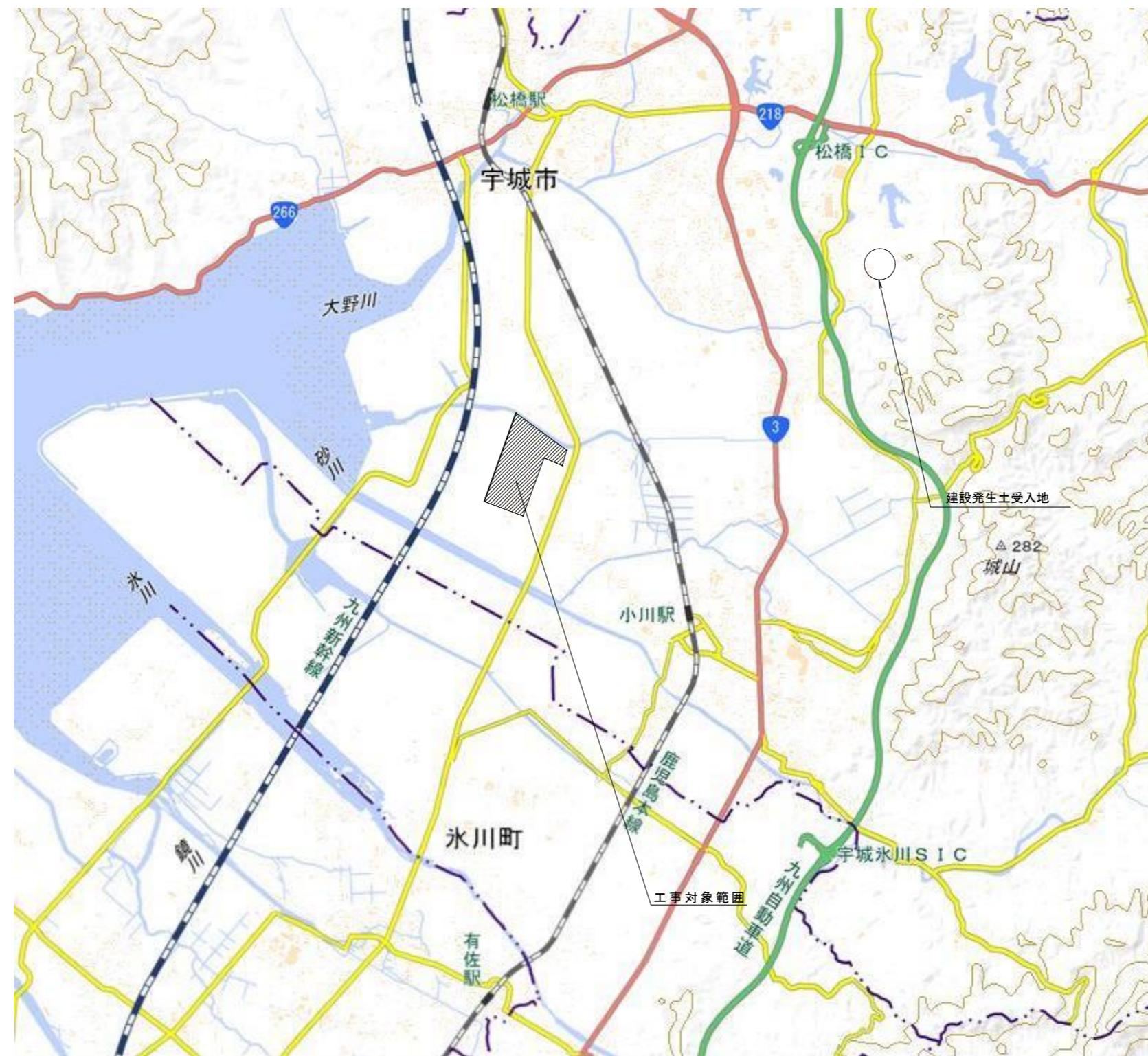
工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(1)アスファルト取壊工				
舗装版切断		m	13.7	「概」
舗装版切断排水処理		式	1	
舗装版破碎		m ²	2,646	「概」
As殻運搬・処分		m ³	79.4	「概」

令和6年度 宇城農地整備事業

縮小図面 (契約図面)

九州農政局 宇城農地整備事業所

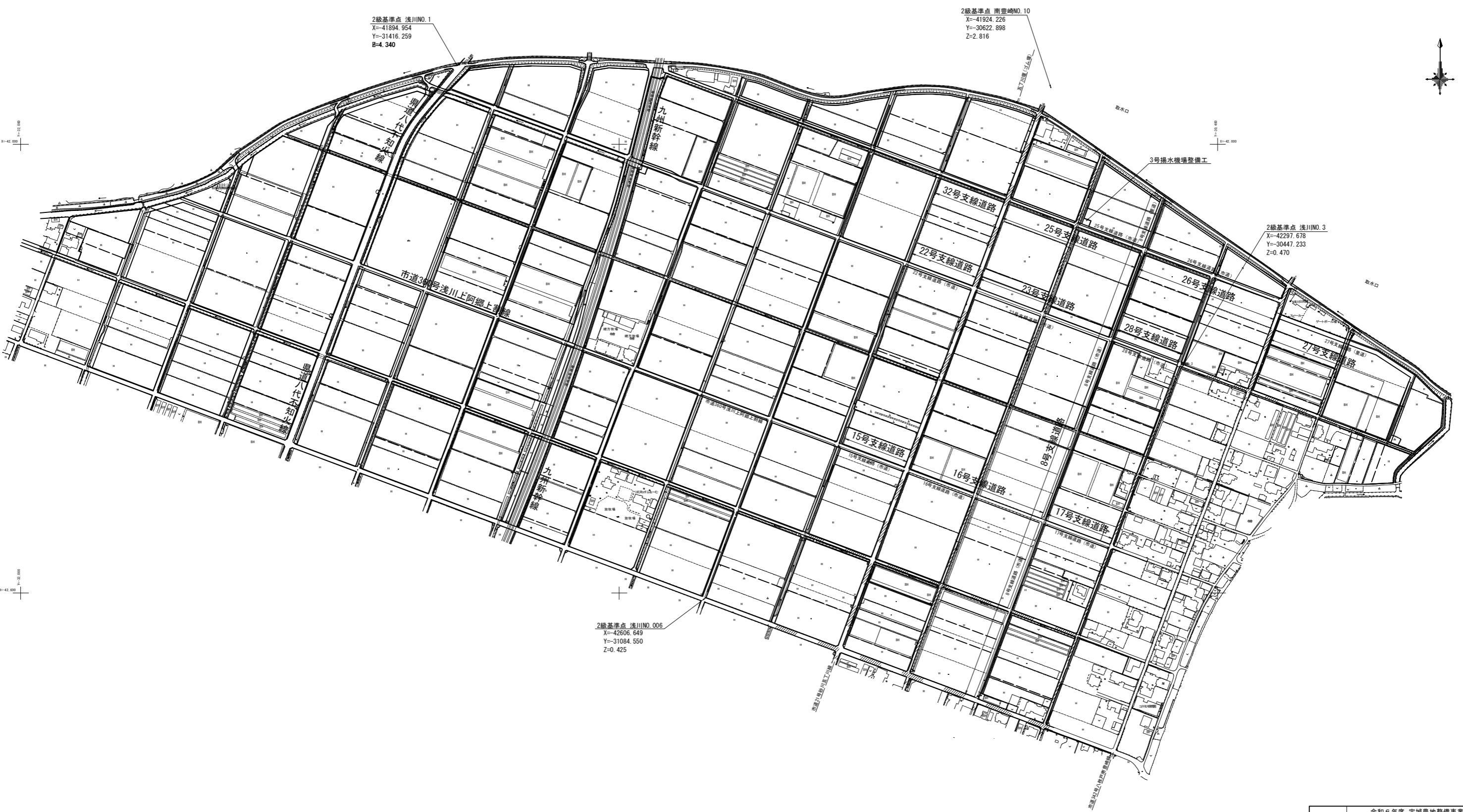
位 置 図
S=Non



工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(その19)工事		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	1
会社名			
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所		

全体計画平面図

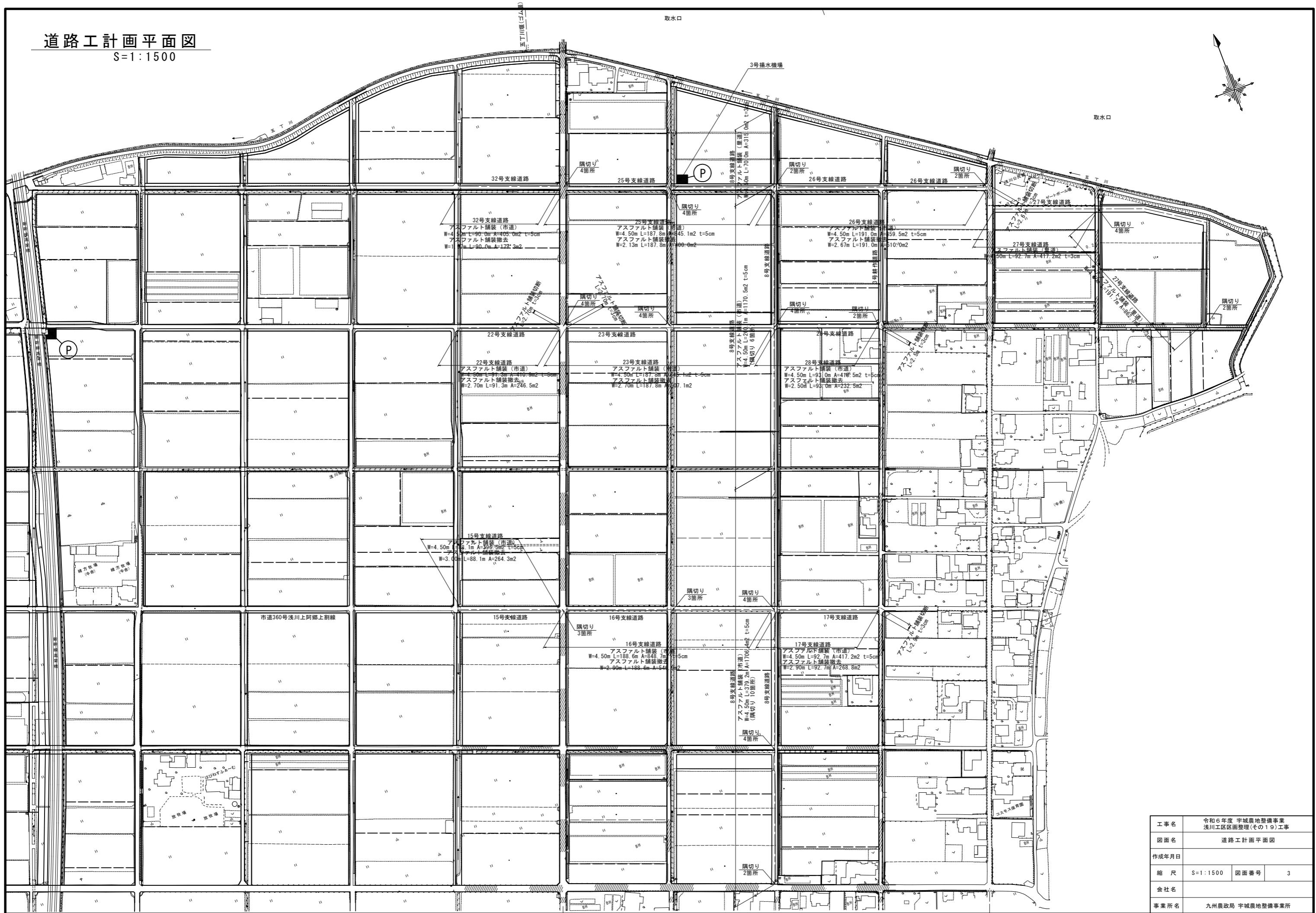
S=1:2500



工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(その19)工事		
図面名	全体計画平面図		
作成年月日			
縮尺	S=1:2500	図面番号	2
会社名			
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所		

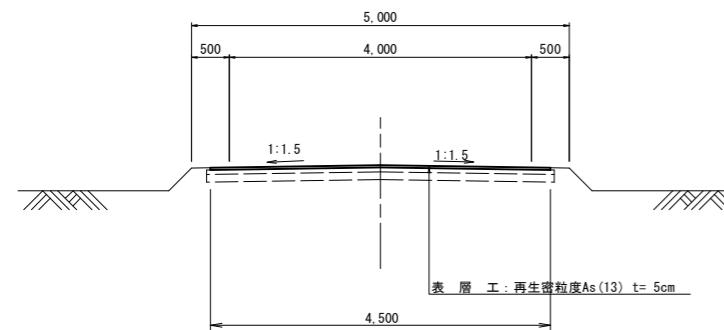
道路工計画平面図

S = 1 : 1500

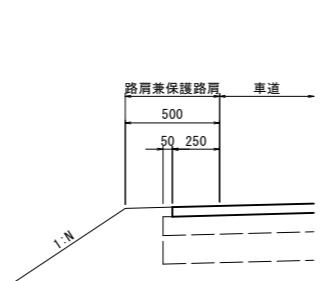


標準断面図 (1)

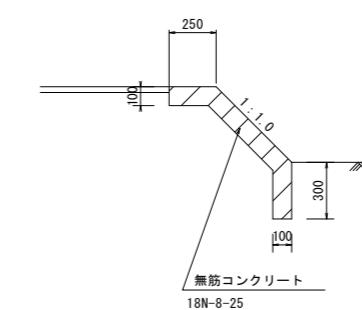
アスファルト舗装工
支線道路B(市道) S=1:50



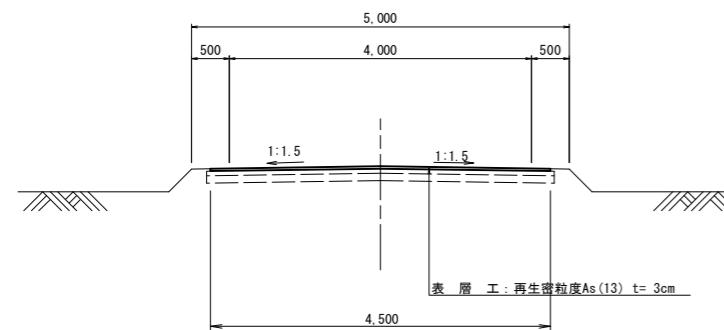
路肩詳細図
S=1:20



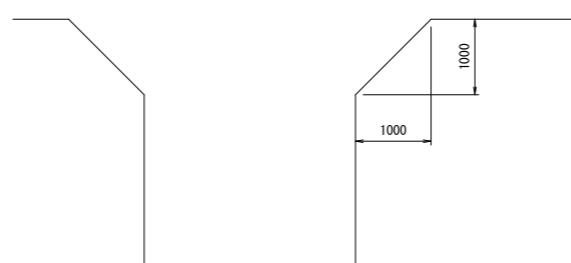
張コンクリート工
S=1:20



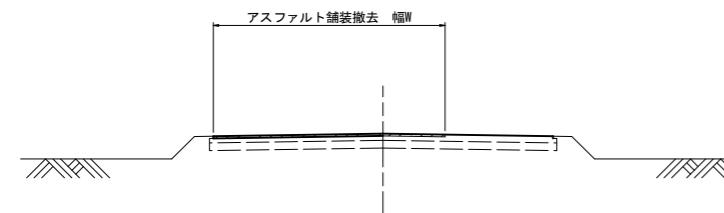
アスファルト舗装工
支線道路B(里道) S=1:50



隅切工詳細図
S=1:50



アスファルト舗装撤去工
S=1:50

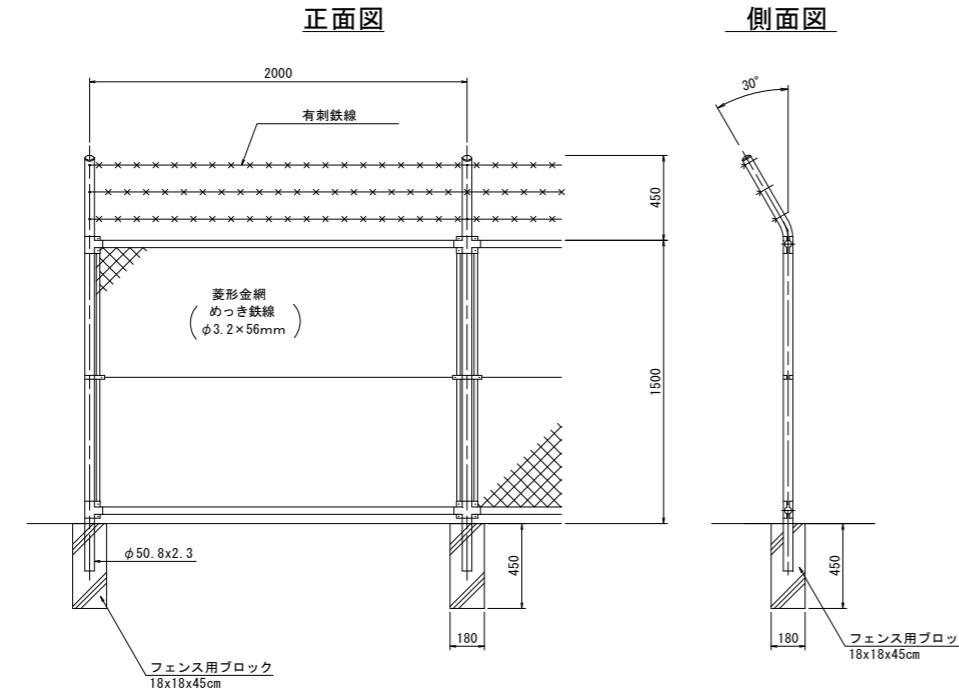


工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(その19)工事		
図面名	標準断面図 (1)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	4 - 1/2
会社名			
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所		

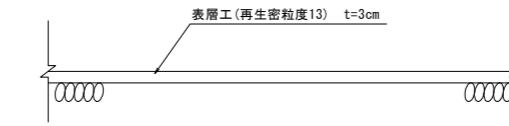
標準断面図 (2)

(揚水機場整備工)

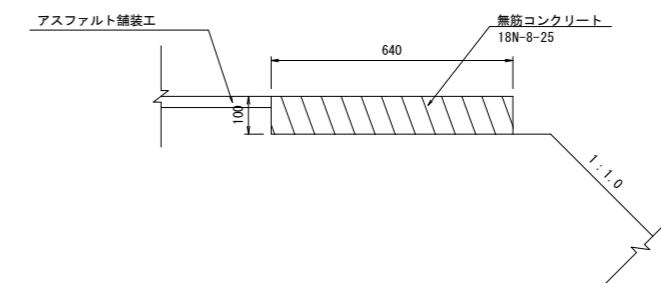
フェンス詳細図
H=1500 (曲忍付)
S=1:20



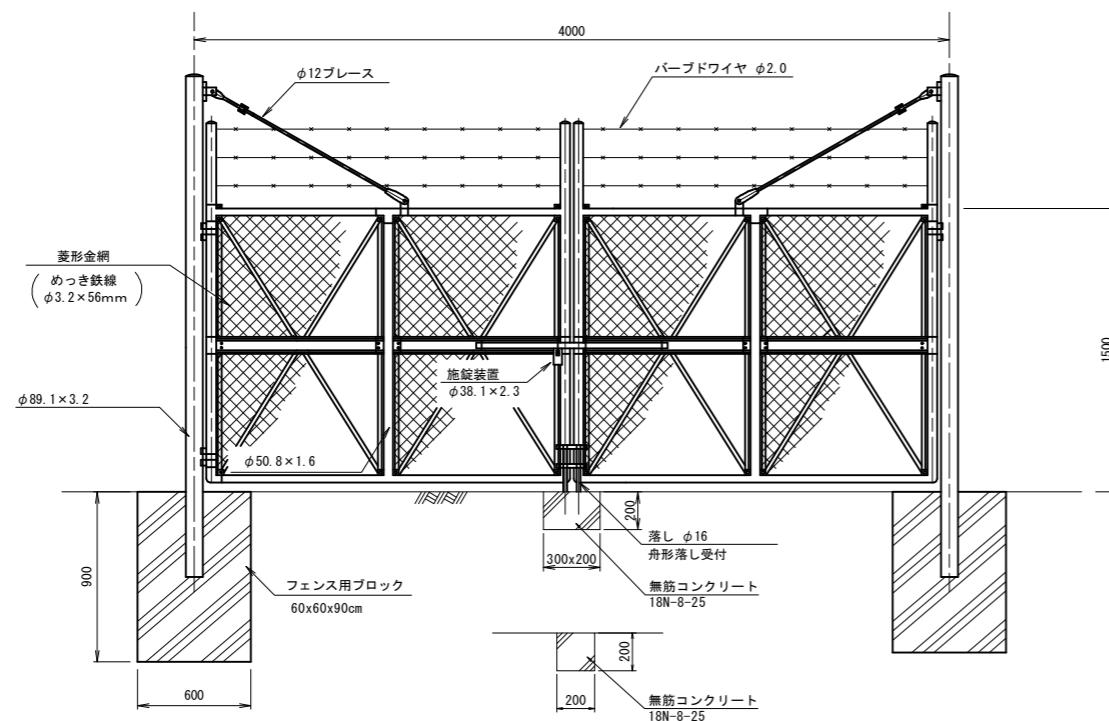
アスファルト舗装工
S=1:10



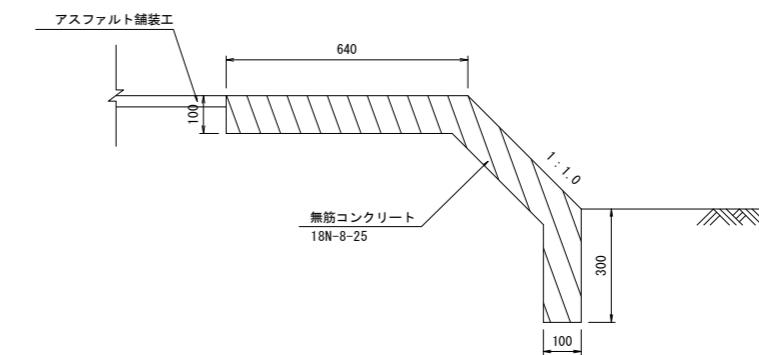
コンクリート舗装工
S=1:10



門扉詳細図
H=1500、W=4000 (直忍付)
S=1:20



張コンクリート工
S=1:10



備考
1. 外装は金網類及びバーブドワイヤを除く他は、溶融亜鉛めっきとする。
2. 本図門扉は施錠側180°開き、施錠側落しとする。

工事名	令和6年度宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(その19)工事		
図面名	標準断面図(2) (揚水機場整備工)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	4 - 2/2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

道路縦断図(1) (8号支線道路(1/2))

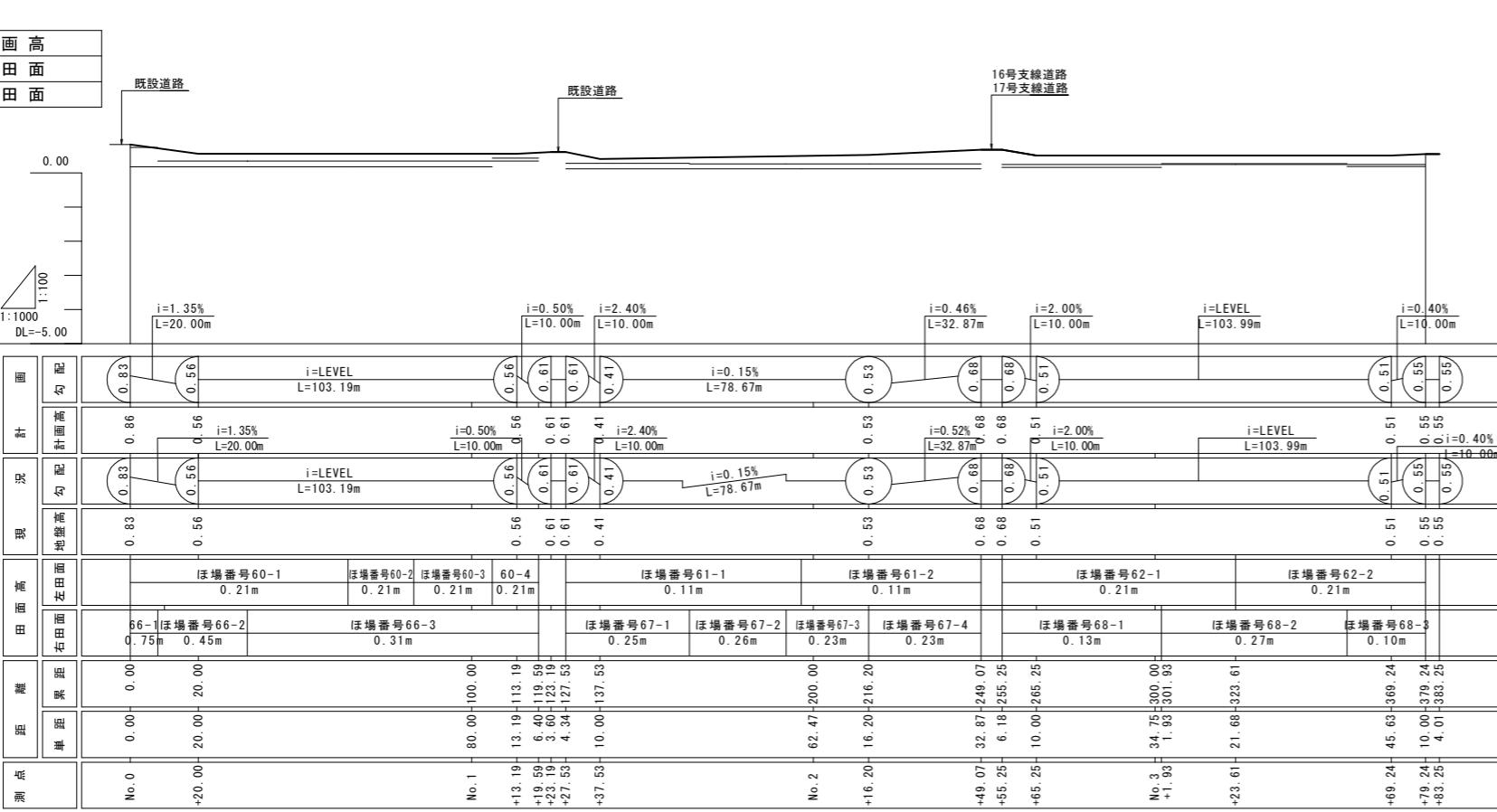
縦断図

SH=1 : 1000
SV=1 : 100

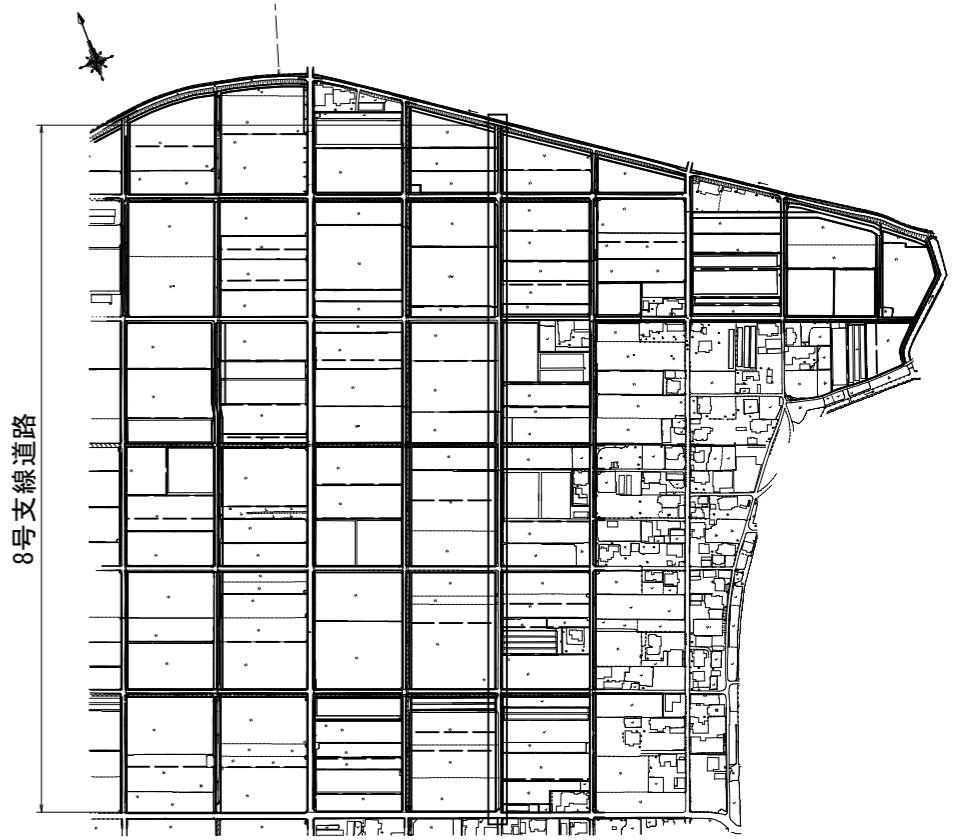
支線道路B(市道)

8号支線

アスファルト舗装(市道)
W=4.50m L=379.2m A=1706.4m² t=5



位置图

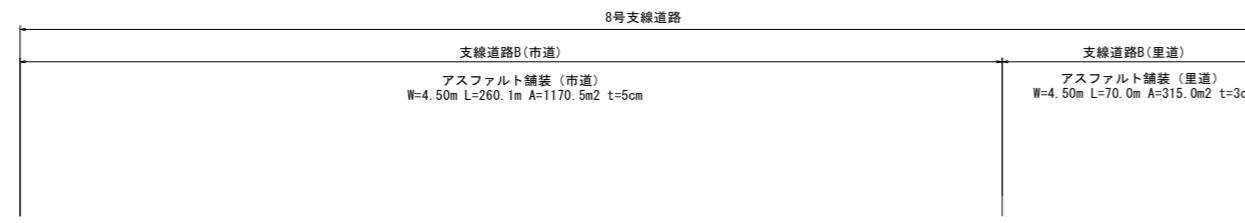


工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(その19)工事		
図面名	道路継続断図(1) (8号支線道路(1/2))		
年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	5 - 1/9
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

道路縦断図(2)

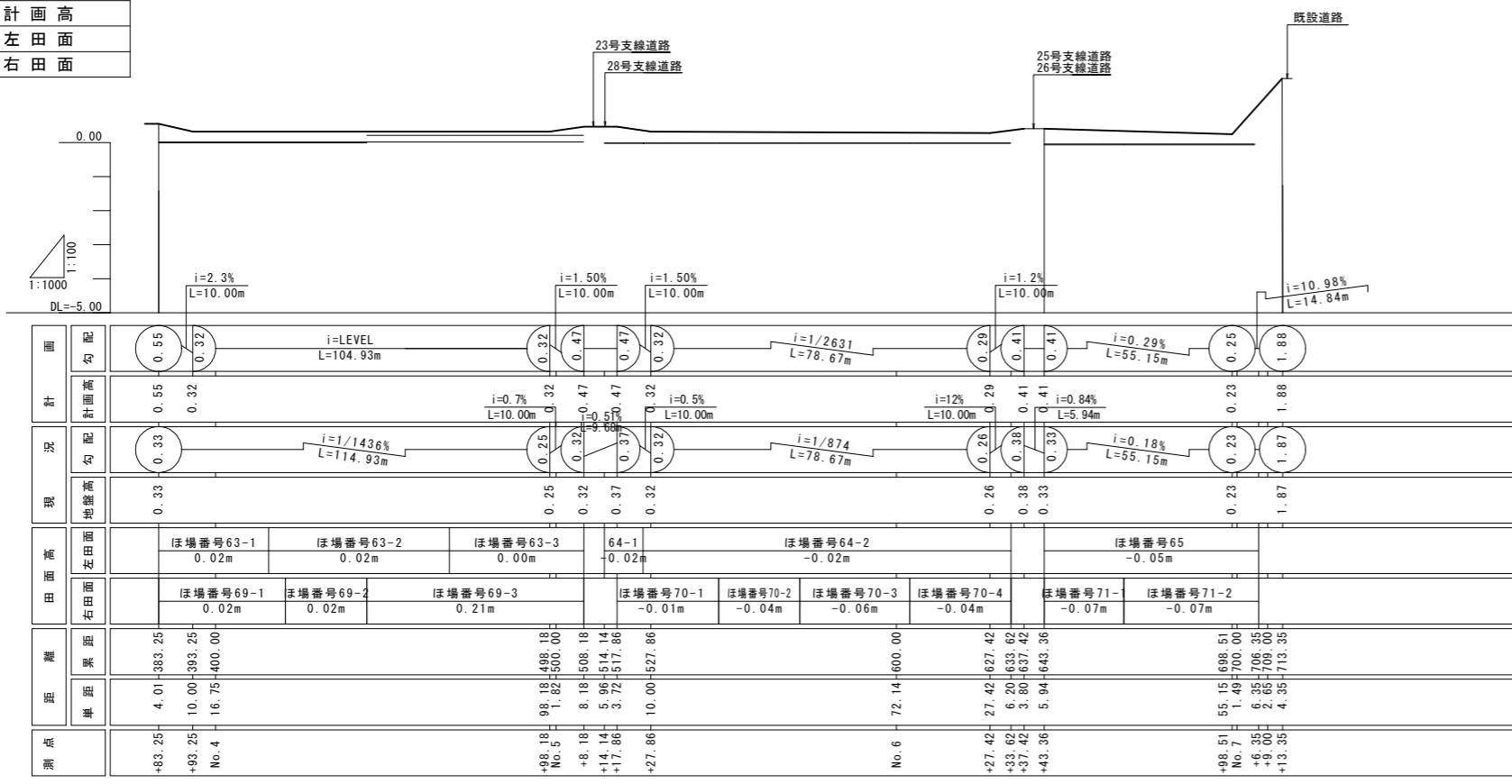
(8号支線道路(2/2))

縦断図
SH=1:1000
SV=1:100

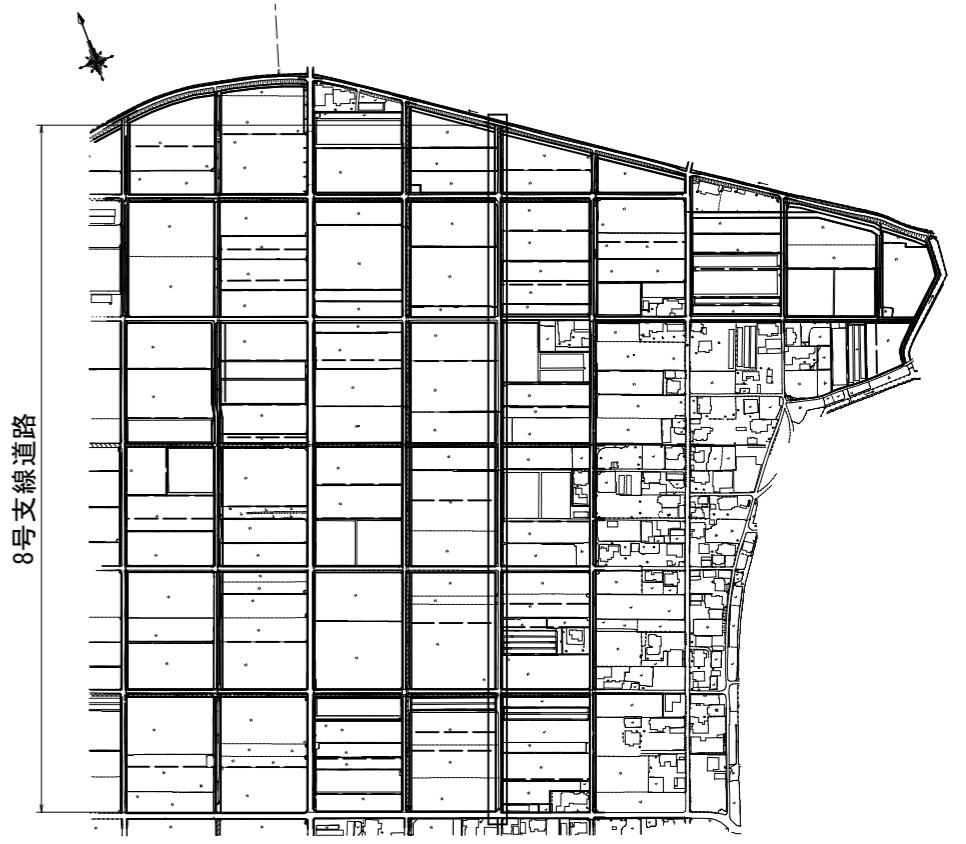


縦断図凡例

—	計画高
—	左田面
—	右田面



位置図



工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(その19)工事		
図面名	道路縦断図(2) (8号支線道路(2/2))		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	5 - 2/9
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

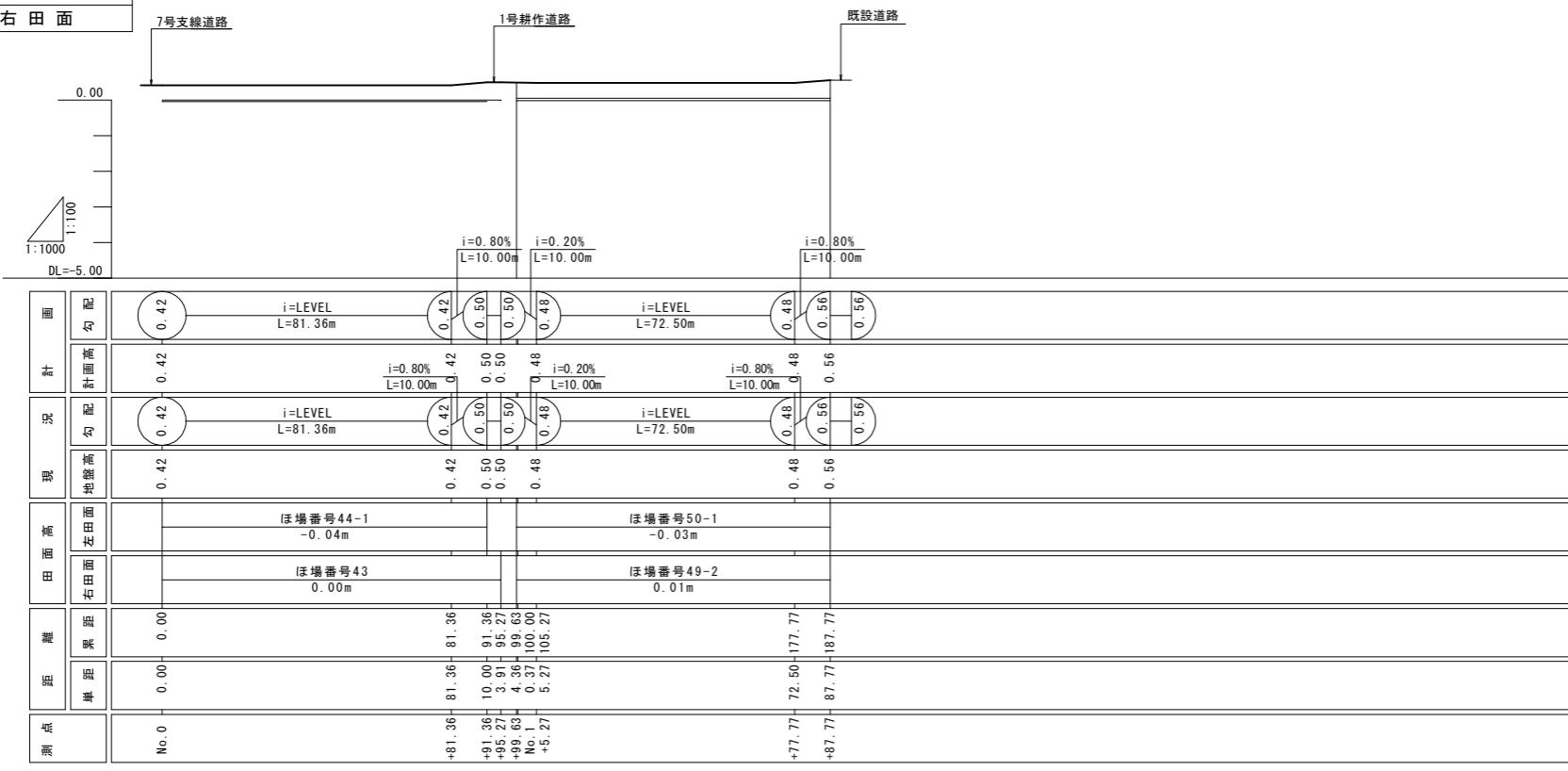
道路縦断図(3) (15号支線道路)

縦断図
SH=1:1000
SV=1:100

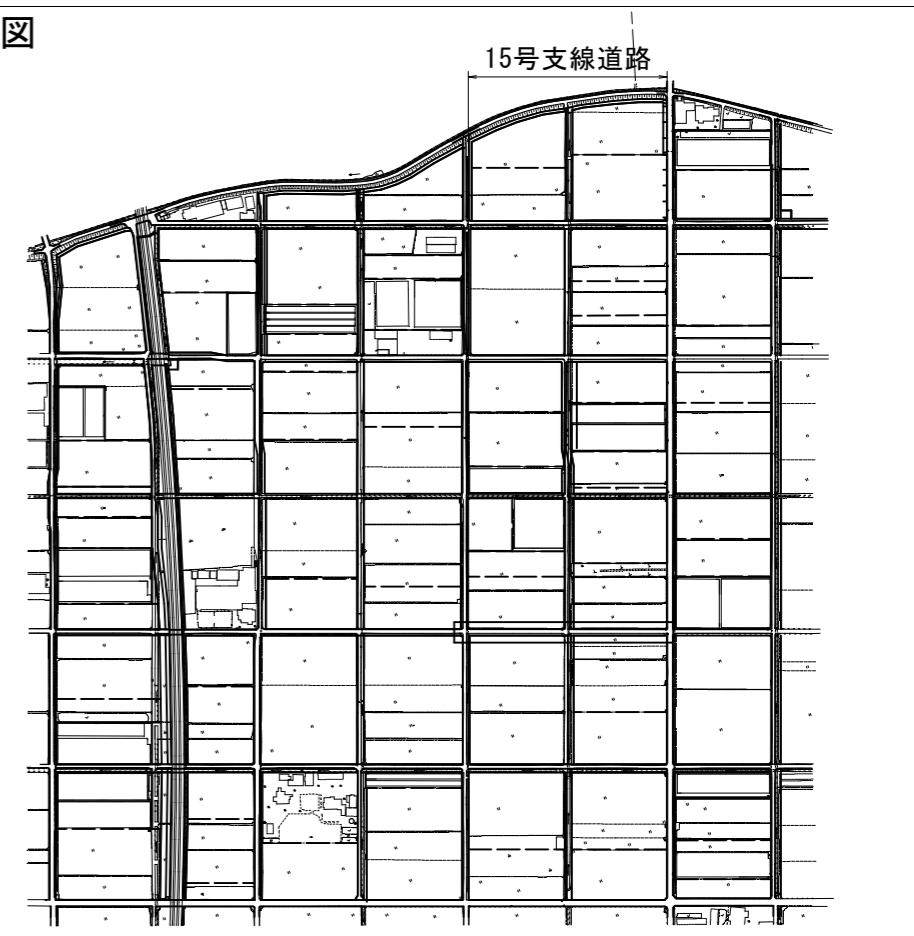
支線道路B(市道)
15号支線道路
アスファルト舗装(市道)
W=4.50m L=88.1m A=396.5m² t=5cm
アスファルト舗装撤去
W=3.00m L=88.1m A=264.3m²

縦断図凡例

—	計画高
—	左田面
—	右田面



位置図

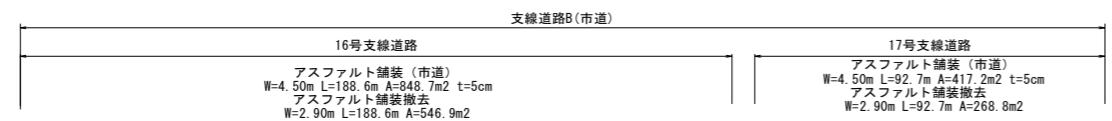


工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(その19)工事		
図面名	道路縦断図(3) (15号支線道路)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	5 - 3/9
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

道路縦断図(4) (16号・17号支線道路)

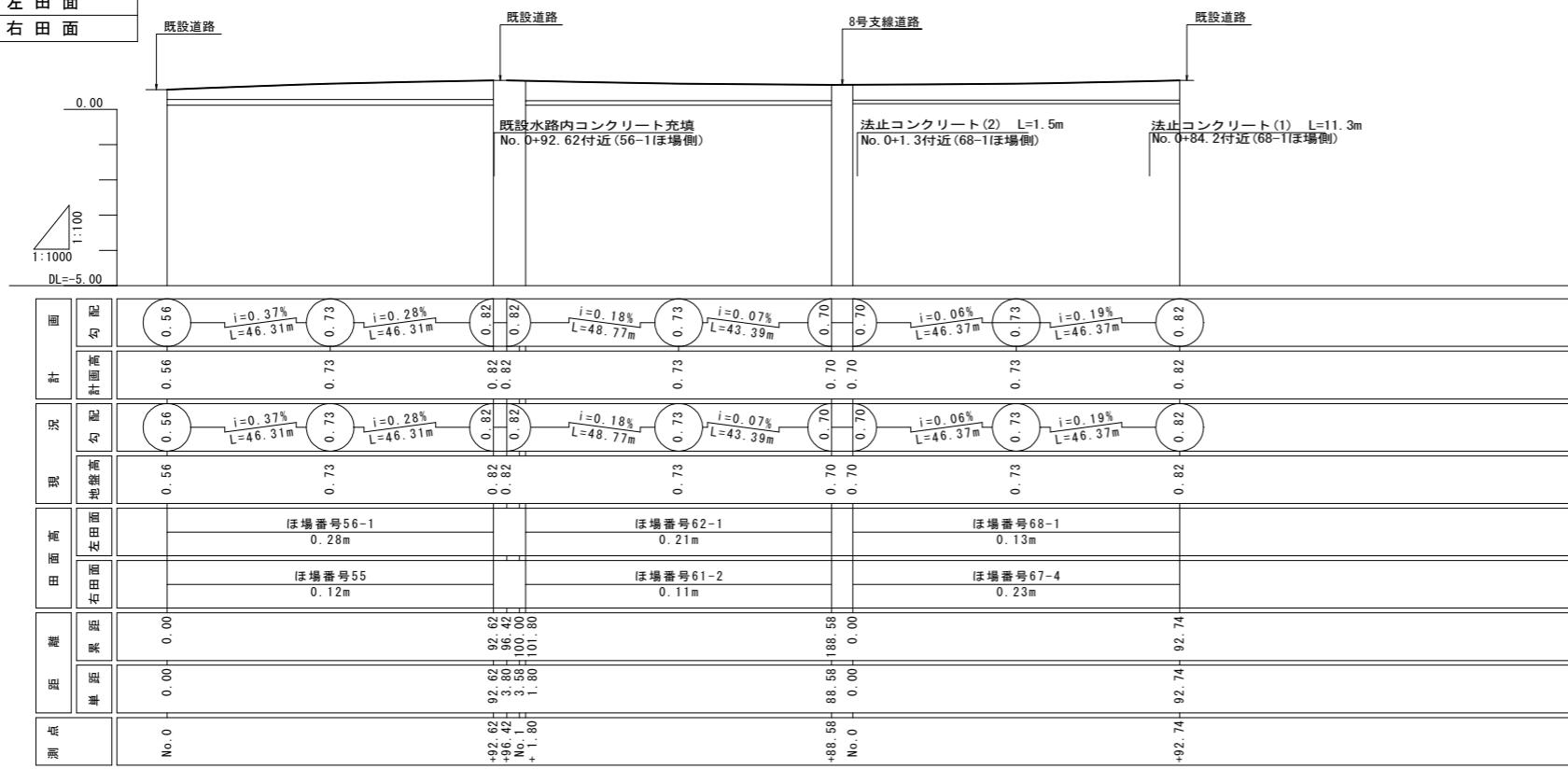
縦断図

SH=1 : 1000
SV=1 : 100

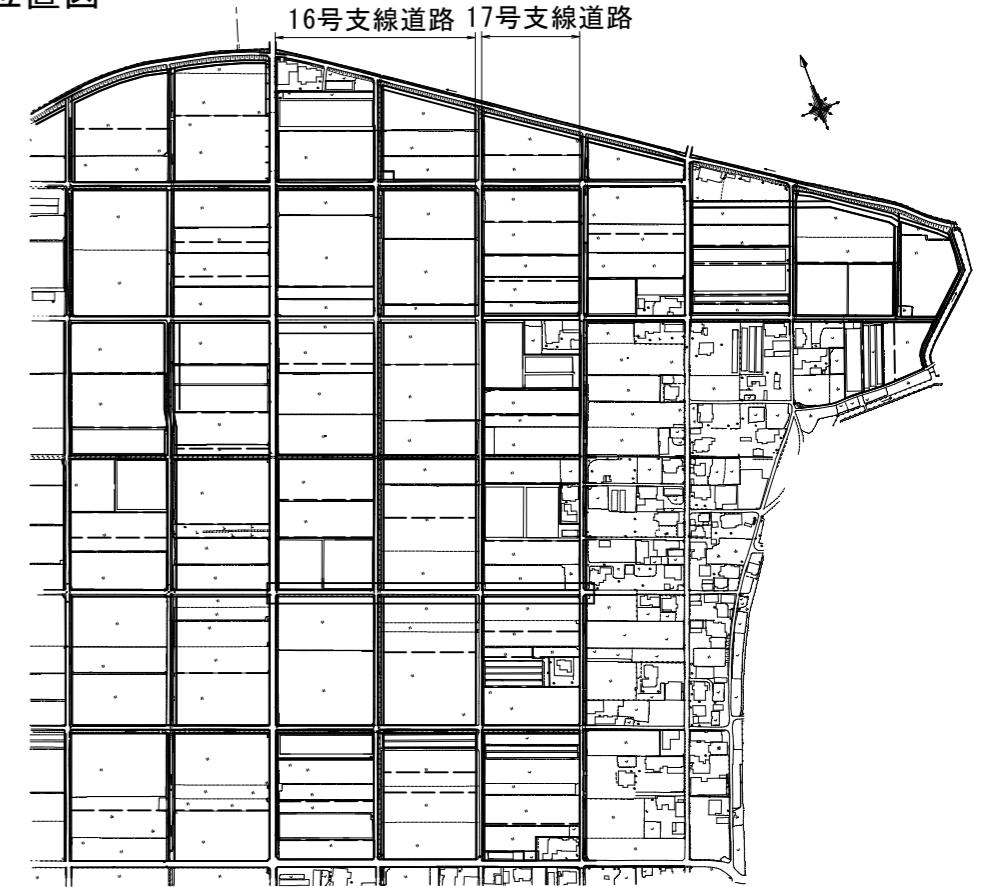


縦断図凡例

高 田 面



位置図



工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(その19)工事		
図面名	道路継断図(4) (16号・17号支線道路)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	5 - 4/9
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

道路縦断図(5)

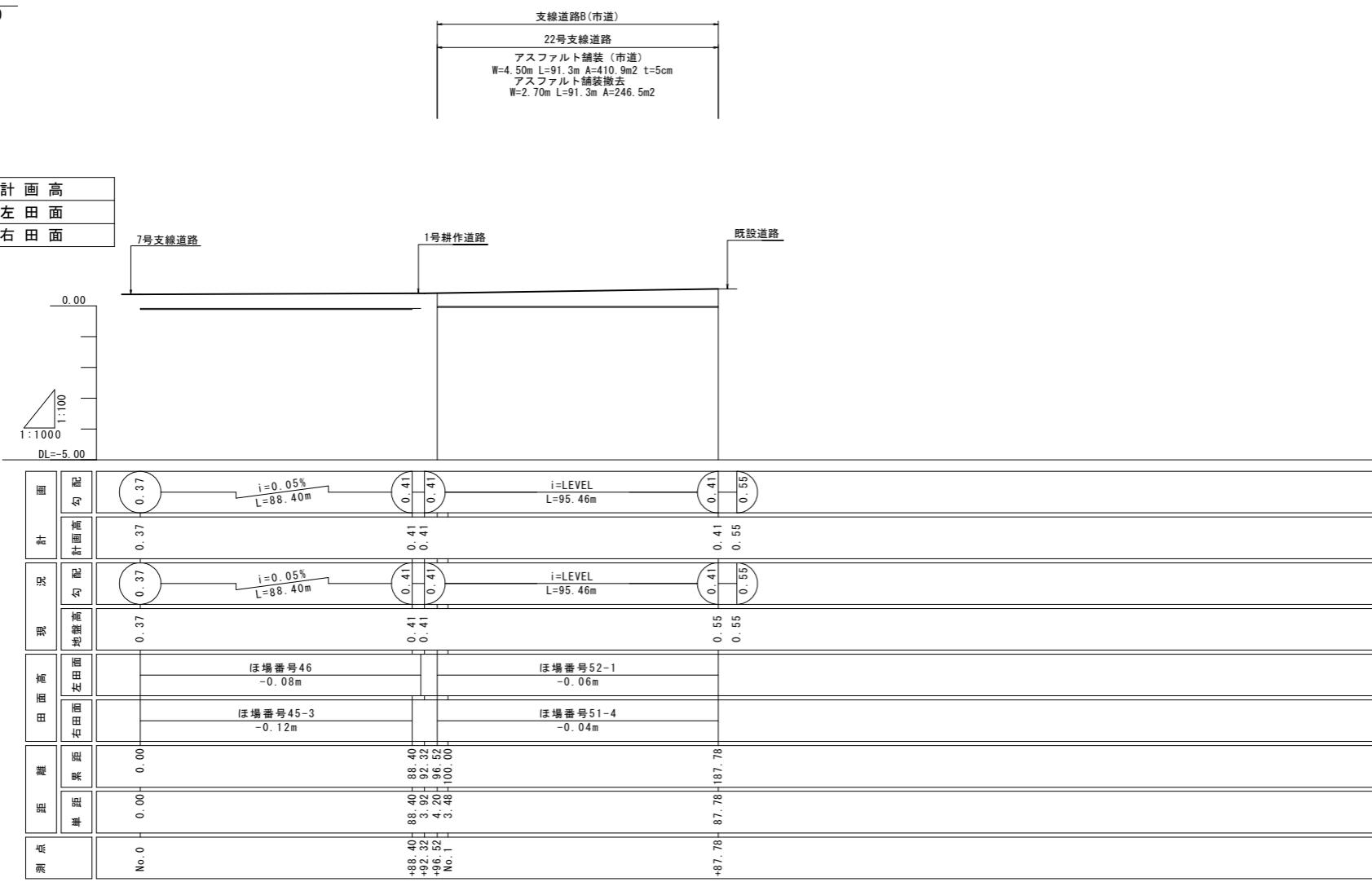
(22号支線道路)

縦断図

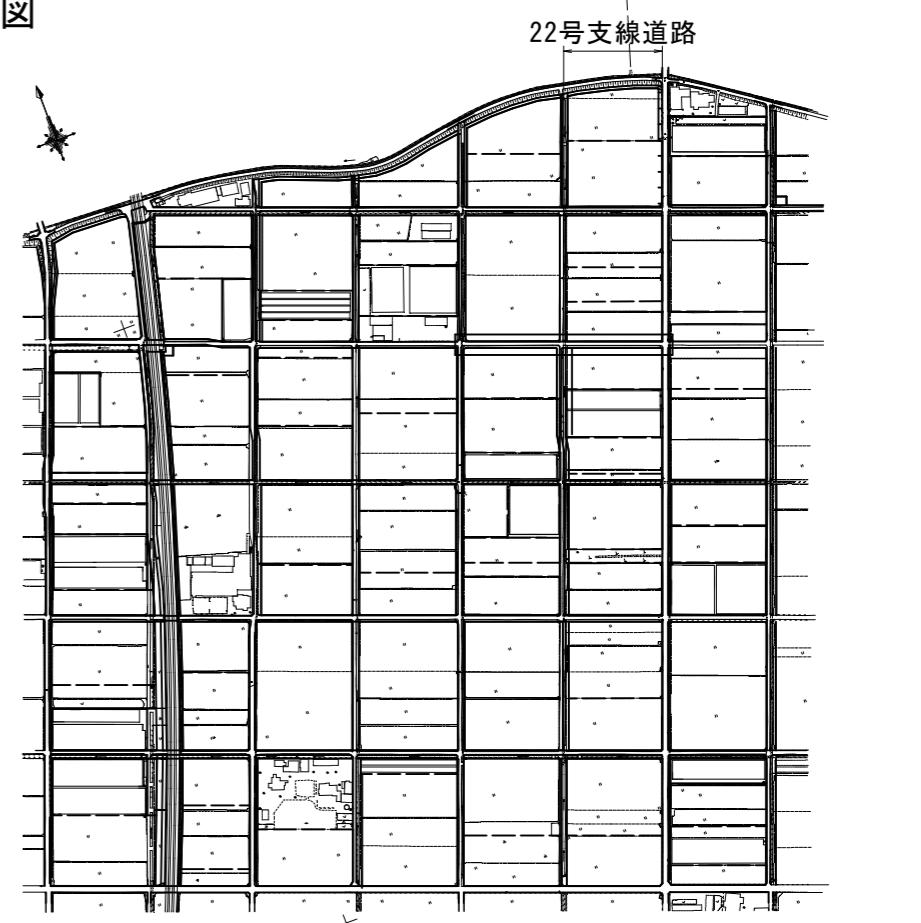
SH=1:1000
SV=1:100

縦断図凡例

——	計画高
——	左田面
——	右田面



位置図

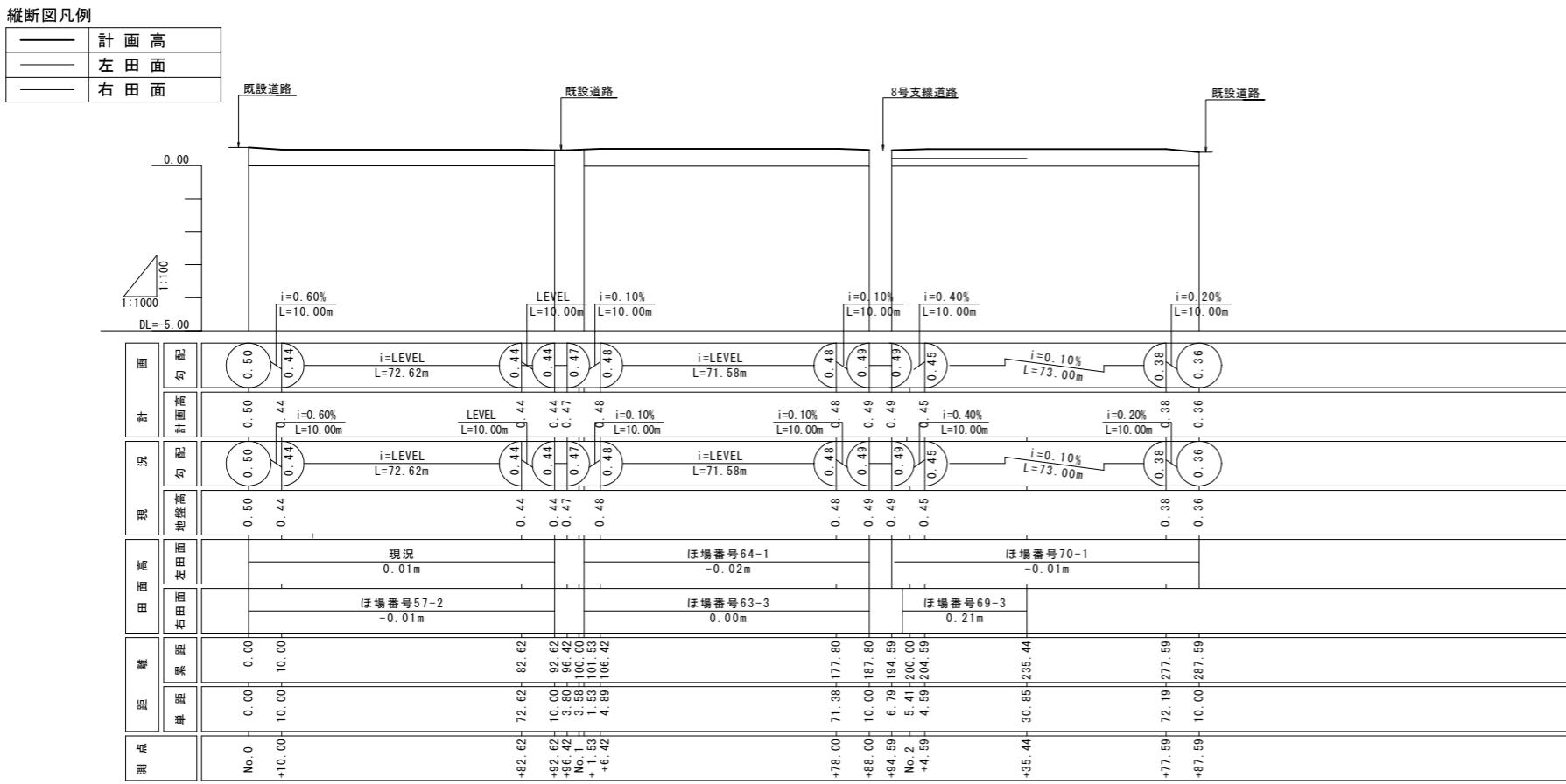


工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(その19)工事		
図面名	道路継断図(5) (22号支線道路)		
年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	5 - 5/9
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

道路縦断図(6) (23号・28号支線道路)

縦断図

SH=1 : 1000
SV=1 : 100



位置图



工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(その19)工事		
図面名	道路縦断図(6) (23号・28号支線道路)		
年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	5 - 6/9
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

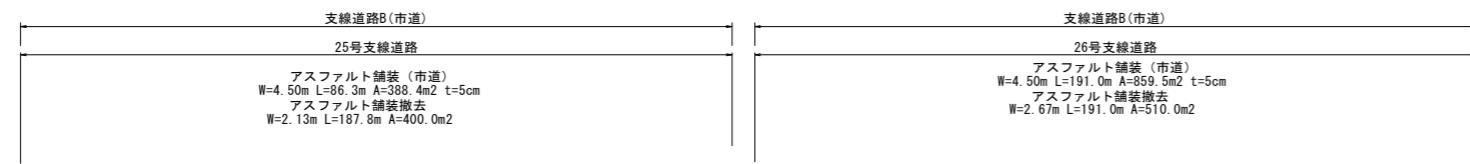
道路縦断図(7)

(25号・26号支線道路)

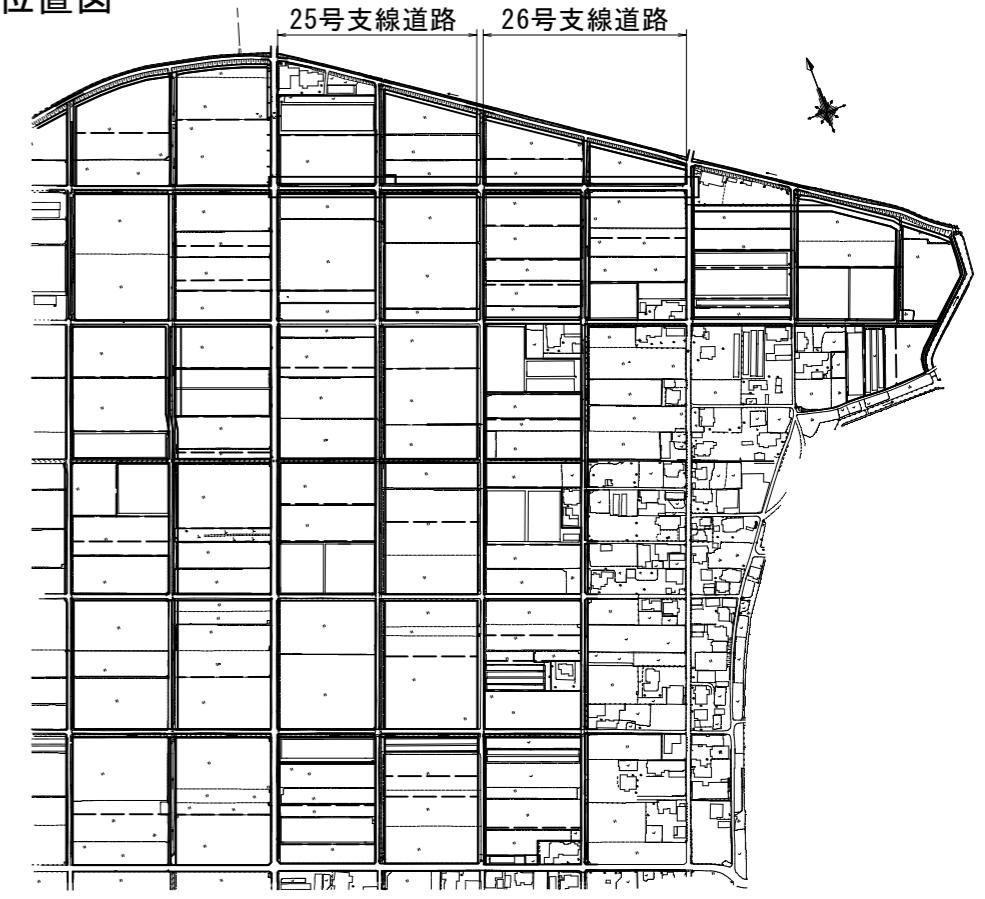
縦断図

SH=1:100

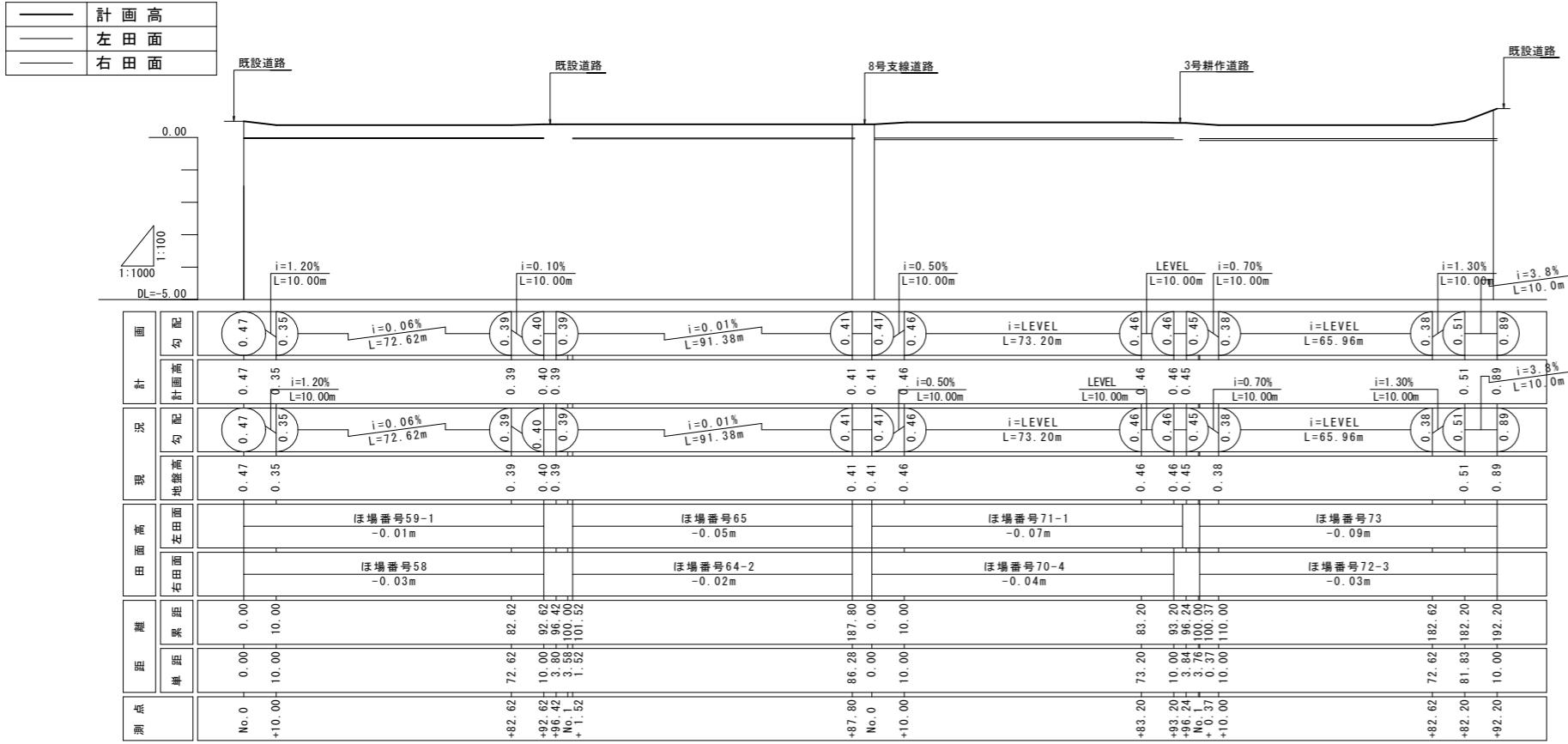
SV=1:100



位置图



縦断図凡例



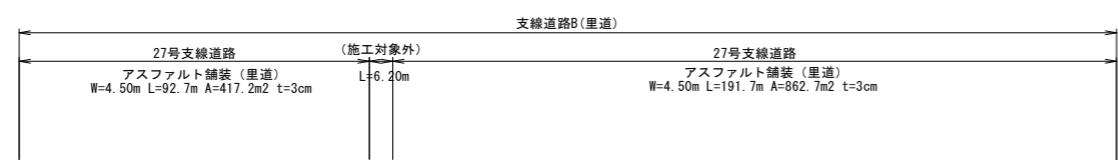
工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(そ19)工事		
図面名	道路縱断図(7) (25号・26号支線道路)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	5 - 7/9
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

道路縦断図(8)

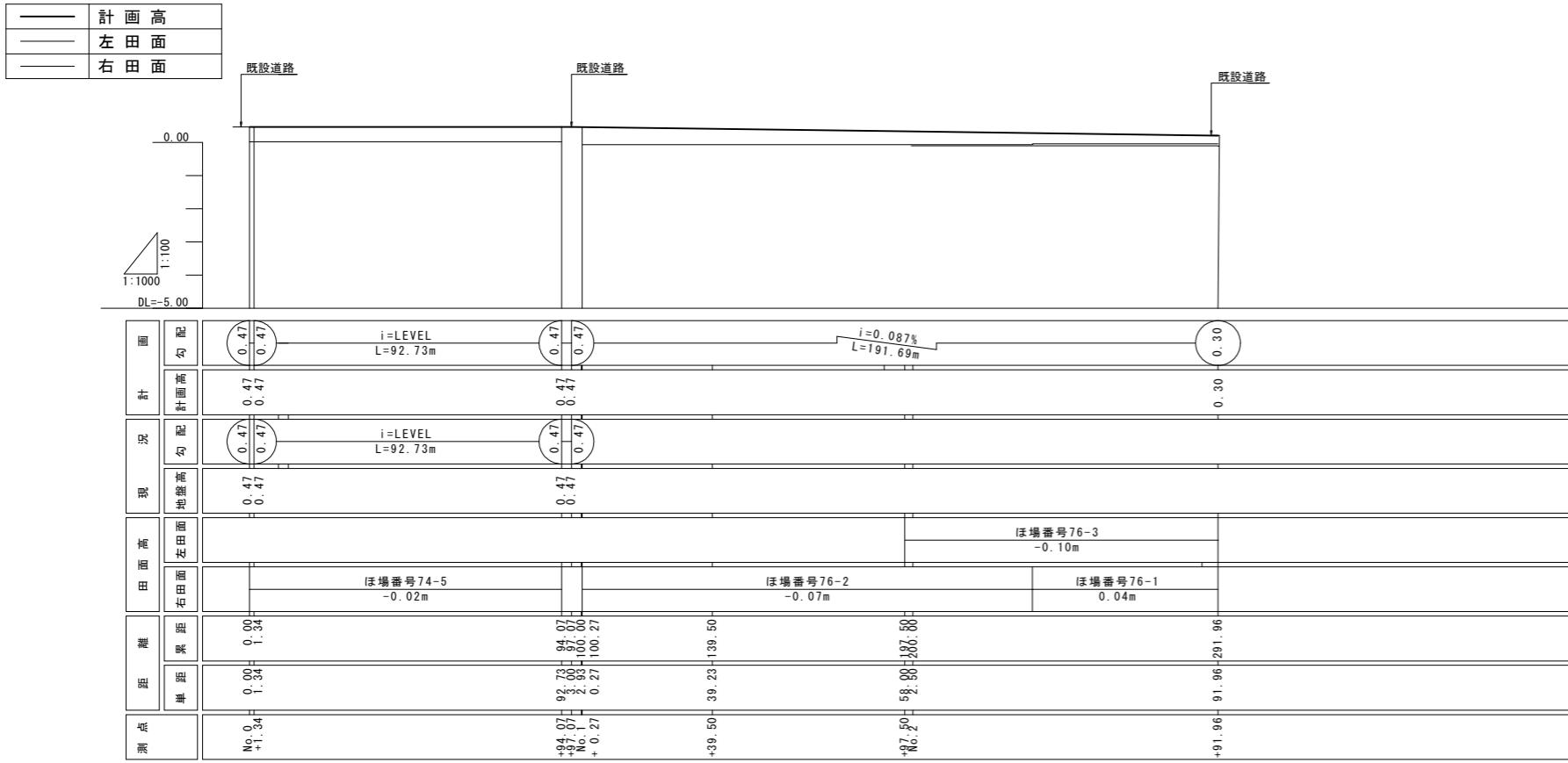
(27号支線道路)

縦断図

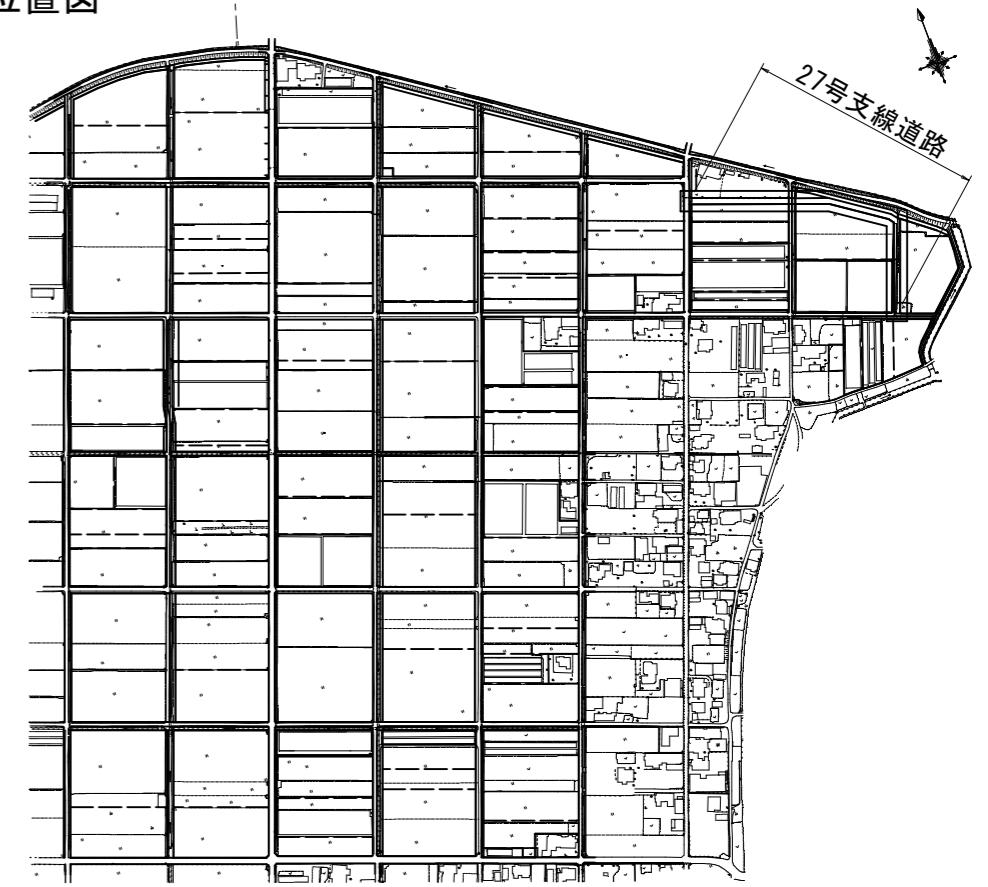
SH=1:1000
SV=1:100



縦断図凡例

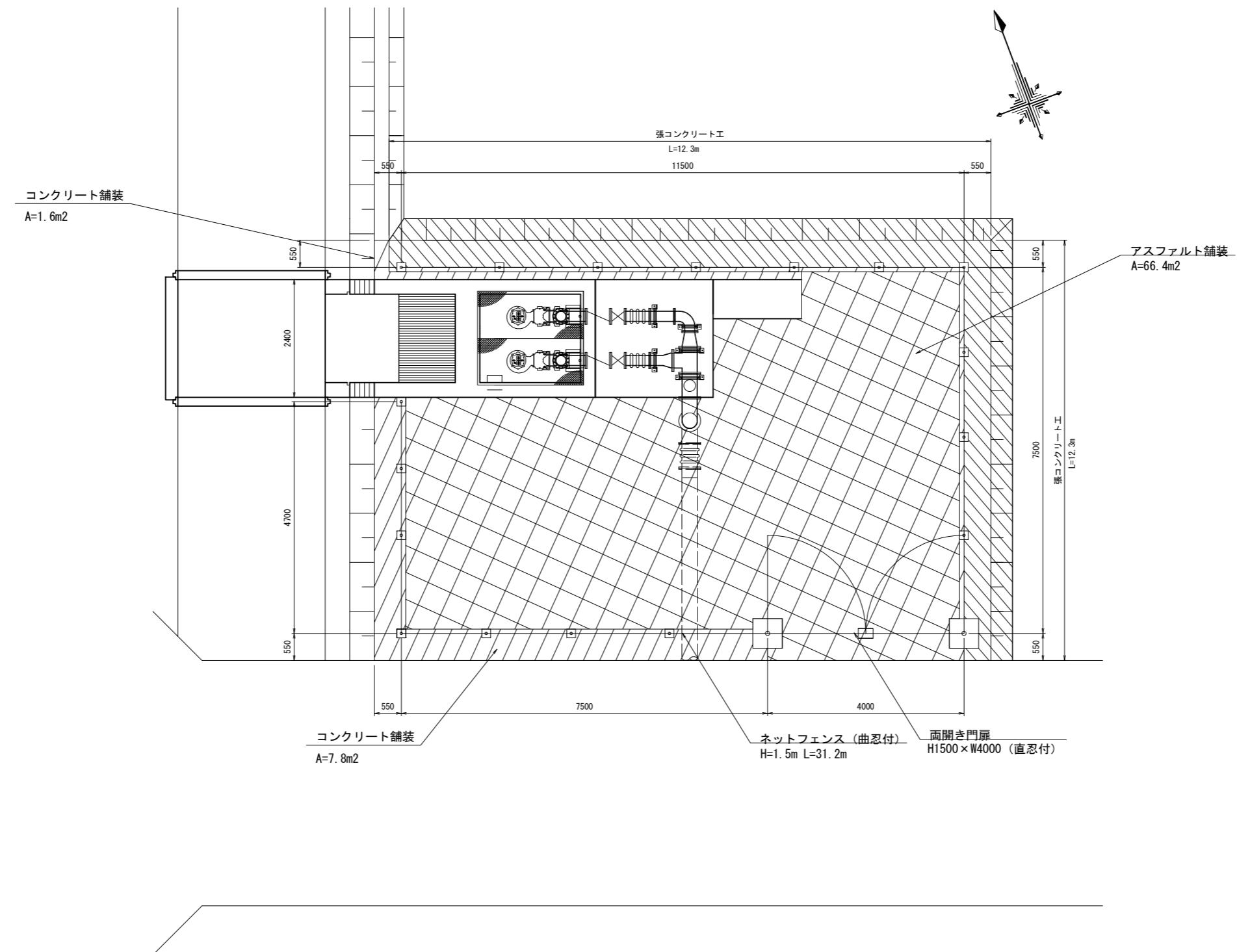


位置图



工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理(その19)工事		
図面名	道路縦断図(8) (27号支線道路)		
年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	5 - 8/9
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

揚水機場整備工平面図 (3号揚水機場) S=1:50



工事名	令和6年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理 (その19) 工事		
図面名	揚水機場整備工平面図 (3号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	S=1:50	図面番号	6
会社名			
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所		